

# 第23回 肝炎対策協議会 次 第

開催日時：令和8年3月13日（金）

10:00～11:00

開催方法：オンライン開催

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議 事

### (1) 協議事項

- ・ 肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について

### (2) 報告事項

- ・ 兵庫県の肝疾患対策について
- ・ 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に関する実態調査結果
- ・ 肝炎友の会からの報告

## 4 閉 会

### 【配布資料】

1	肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について	・・・	資料1
2	兵庫県の肝疾患対策について	・・・	資料2
3	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に関する実態調査結果	・・・	資料3
4	肝炎友の会報告資料	・・・	資料4
5	肝炎対策事業の実施状況について	・・・	参考資料1
6	肝炎ウイルス検査の実施状況・身体障害者手帳交付状況について	・・・	参考資料2
7	肝炎医療コーディネーター養成状況について	・・・	参考資料3
8	診断書を記載する医師の登録状況・肝疾患医療従事者研修会の開催実績	・・・	参考資料4
9	肝疾患相談センター相談実績	・・・	参考資料5
10	市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップ取組状況	・・・	参考資料6
11	肝炎対策協議会開催要綱・傍聴要綱	・・・	参考資料7

## 第23回 肝炎対策協議会 出席者名簿

### 1 委員 (敬称略)

区 分	氏 名	役 職 等	出 欠
肝炎に関する 専門医 (学識経験者)	飯島 尋子	市立芦屋病院非常勤医師	出
	上田 佳秀	加古川中央市民病院 消化器内科 科部長 神戸大学 客員教授	出
	榎本 平之	兵庫医科大学 消化器内科学 (肝・胆・膵内科) 教授	出
	奥野 忠雄	奥野消化器内科クリニック 理事長・院長	欠
	神田 直樹	神戸市立医療センター中央市民病院 消化器内科部長	出
	多田 俊史	神戸大学 大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 准教授	出
	尹 聖哲	加古川総合保健センター 診療所副所長兼 特任研究指導員 県立加古川医療センター肝疾患センター顧問	出
患 者 会	山本 宗男	肝炎友の会 兵庫支部 顧問	出
関係団体	福田 能啓	兵庫県医師会 理事	出
	日高 康裕	兵庫県歯科医師会 理事	欠
	金 啓二 (谷野 巧)	兵庫県薬剤師会 副会長 (兵庫県薬剤師会 常務理事)	欠 (代理出席)
	山中 若樹 (大崎 往夫)	兵庫県民間病院協会代表 (医療法人明和病院 理事長) (明和病院 院長補佐)	欠 (代理出席)
	佐藤 裕美	全国健康保険協会兵庫支部 専門職保健師	出
	濱本 カナコ	兵庫県看護協会 第二副会長	欠
関係行政機関	藤本 恵美子	神戸市健康局保健所保健課長	出

## 新選定基準による肝疾患専門医療機関・協力医療機関の選定について

## 1 新たに専門医療機関の申請があった医療機関

圏域	区分	医療機関名
阪神南	専門	はら外科胃腸科クリニック

## 2 専門医療機関から協力医療機関へ移行する医療機関

圏域	区分	医療機関名
東播磨	専門	後藤医院
東播磨	専門	山本内科
中播磨	専門	姫路聖マリア病院

## 3 辞退の届出があった医療機関

圏域	区分	医療機関名	辞退理由
阪神北	専門	近畿中央病院	来年度閉院のため
神戸	協力	神戸掖済会病院	体制確保が難しいため
阪神南	協力	藤川医院	体制確保が難しいため

R8 肝疾患専門医療機関・協力医療機関の新規選定案

圏域	専門医療機関	協力医療機関
神戸	神戸大学医学部附属病院 神戸市立医療センター中央市民病院 神戸労災病院 神鋼記念病院 甲南医療センター 川崎病院 神戸朝日病院 神戸市立医療センター西市民病院 神戸医療センター 新須磨病院 神戸中央病院 済生会兵庫県病院 西神戸医療センター	神戸赤十字病院 六甲アイランド甲南病院 東神戸病院 六甲病院 神戸海星病院 神戸百年記念病院 野村海浜病院 神戸アドベンチスト病院 近藤内科医院 河原医院
阪神南	関西ろうさい病院 県立尼崎総合医療センター 兵庫医科大学病院 県立西宮病院 明和病院 西宮市立中央病院 笹生病院 市立芦屋病院 大岡クリニック 大岡内科医院 はら外科胃腸科クリニック	尼崎医療生協病院 瀬戸内科医院
阪神北	市立伊丹病院 宝塚市立病院 三田市民病院 兵庫中央病院 澤田肝臓・消化器内科クリニック 本田医院	川西市立総合医療センター 自衛隊阪神病院
東播磨	県立がんセンター 明石市立市民病院 県立加古川医療センター 加古川中央市民病院	後藤医院 山本内科
北播磨	市立西脇病院 市立加西病院 北播磨総合医療センター	三木山陽病院
中播磨	姫路赤十字病院 網島会厚生病院 県立はりま姫路総合医療センター 奥新クリニック	姫路医療センター すがの内科クリニック マサキ・さくらい診療所 姫路聖マリア病院
西播磨	赤穂市民病院 I H I 播磨病院 山中医院	赤穂中央病院 公立宍粟総合病院
但馬	公立豊岡病院	公立八鹿病院
丹波	兵庫医科大学ささやま医療センター 県立丹波医療センター	
淡路	県立淡路医療センター	

専門医療機関数：48

協力医療機関数：24

# 兵庫県肝疾患対策について

兵庫県保健医療部疾病対策課

# 令和8年度 兵庫県における肝疾患対策の取組内容①

## 肝疾患診療体制の整備等

### 1 肝疾患診療連携拠点病院、肝疾患専門・協力医療機関の整備

兵庫医科大学病院と神戸大学病院が「拠点病院」として肝疾患医療の中核的役割を担うとともに、専門的な肝疾患医療等を行う「肝疾患専門医療機関・協力医療機関」を整備

### 2 肝炎対策協議会の開催

肝疾患診療連携体制の整備や肝炎対策等を協議する「肝炎対策協議会」を開催

### 3 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の開催

院内で肝疾患患者の拾い上げに取り組んだ内容や結果等を専門・協力医療機関等で共有

## 肝炎ウイルス検査と重症化予防

### 1 肝炎ウイルス検査

#### (1) 県などの肝炎ウイルス検査の実施

県及び保健所設置市で肝炎ウイルス検査を無料実施。陽性者のフォローアップも実施

#### (2) 市町の肝炎ウイルス検診の実施

市町健康増進事業での肝炎ウイルス検診を無料実施。陽性者のフォローアップも実施

### 2 重症化予防（定期検査費用、初回精密検査費用の助成）

肝炎ウイルス陽性者を早期に発見するため、年2回を限度に定期検査費用を助成するとともに、肝炎ウイルス陽性者を早期治療につなげるため、年1回精密検査費用を助成

## 肝炎医療費助成等

### 1 肝炎医療費助成

B型ウイルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療等、C型ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロンフリー治療等への医療費助成を実施

### 2 肝がん・重度肝硬変治療費用の助成

B型・C型の肝炎ウイルスが原因の肝がん・重度肝硬変にかかる入院・通院医療費を助成

# 令和8年度 兵庫県における肝疾患対策の取組内容②

## 人材育成

### 1 肝炎医療コーディネーターの養成（養成研修2回、スキルアップ研修2回）

市民や患者等への啓発・情報提供、相談支援・助言、専門医とかかりつけ医の橋渡しの役割を担う肝炎医療コーディネーターを養成する研修会（養成・スキルアップ）を開催

### 2 肝炎医療コーディネーターの認定

コーディネーターの名簿を適正に管理し、認定制度により効果的な取り組みを促す

### 3 肝疾患医療従事者向け研修会の開催（年4回）

肝炎医療費受給者証申請にかかる診断書を記載する医師向けの研修会を開催  
研修会実施回数の見直しの検討

## 患者等支援

### 1 普及啓発の促進

県薬剤師会との連携強化することで、糖尿病や高血圧など代謝疾患患者への啓発を促進

### 2 健康サポート手帳の作成

肝炎医療に関することや日常生活の注意点等をまとめた健康サポート手帳を作成

### 3 肝疾患相談センターの運営

拠点病院に整備されている肝疾患相談センターで、患者や家族等からの相談に対応

## 調査・普及啓発

### 1 肝疾患に関する市民公開講座の開催

肝疾患に関する治療の現状や正しい知識の啓発等を実施

### 2 肝炎ウイルス検査受検促進キャンペーンの実施（肝臓週間を中心に実施）

街頭啓発キャンペーン

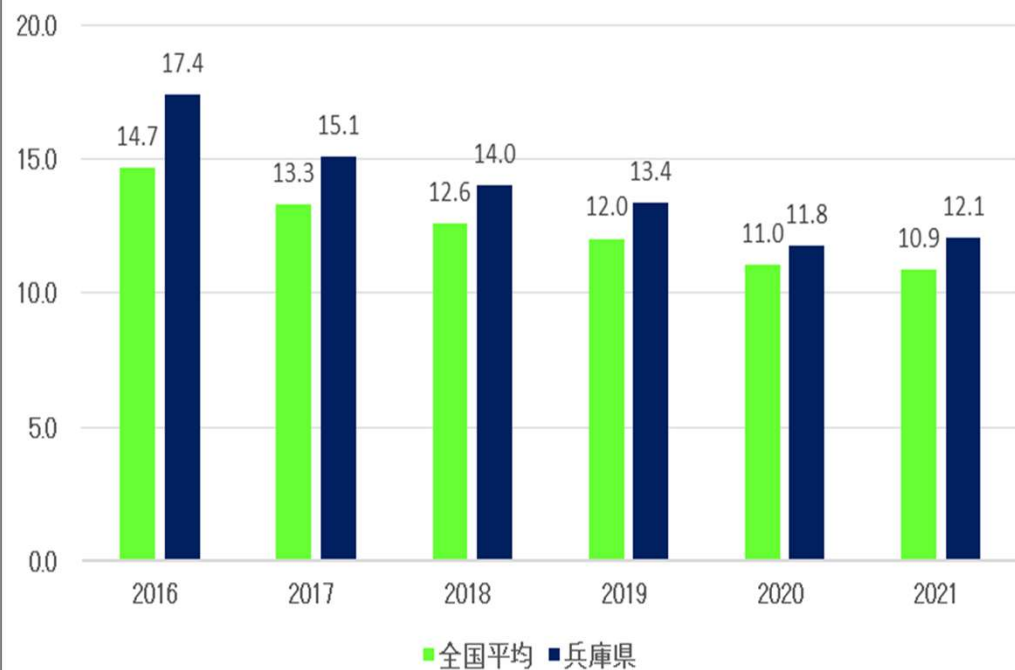
### 3 HCV・HBVキャリアの拾い上げの実態把握への対応

拾い上げにおける問題点と受診勧奨につなげる方策を検討

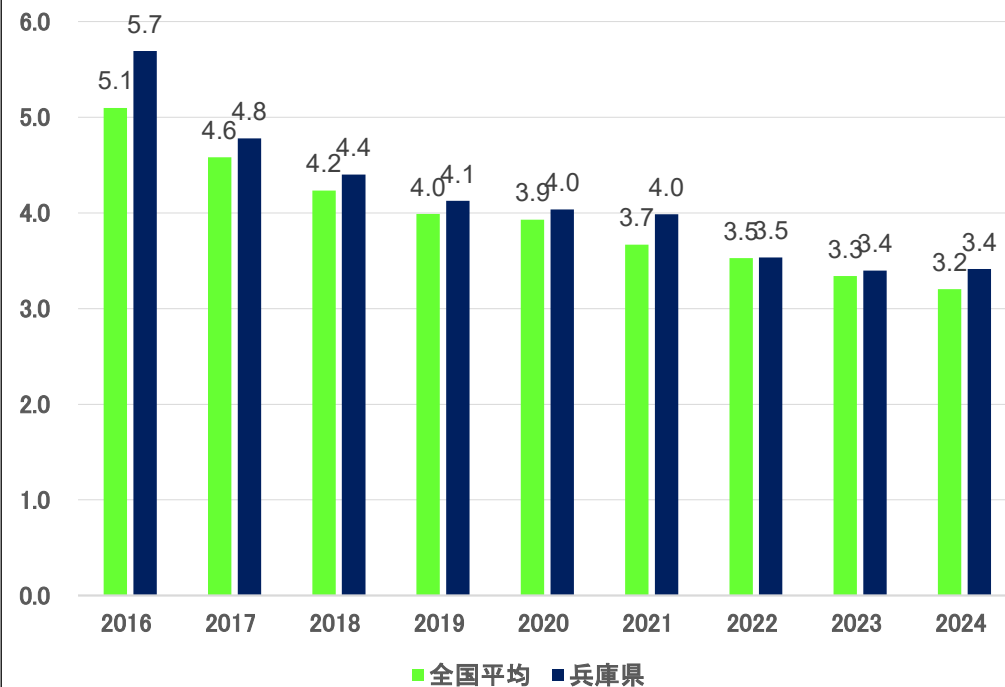
# 肝がん年齢調整罹患率、死亡率の状況

肝がん年齢調整罹患率及び75歳未満の肝がん年齢調整死亡率ともに減少傾向であり、罹患率、死亡率ともに本県と全国平均の差は縮小傾向にある。

肝がん年齢調整罹患率(人口10万人対)

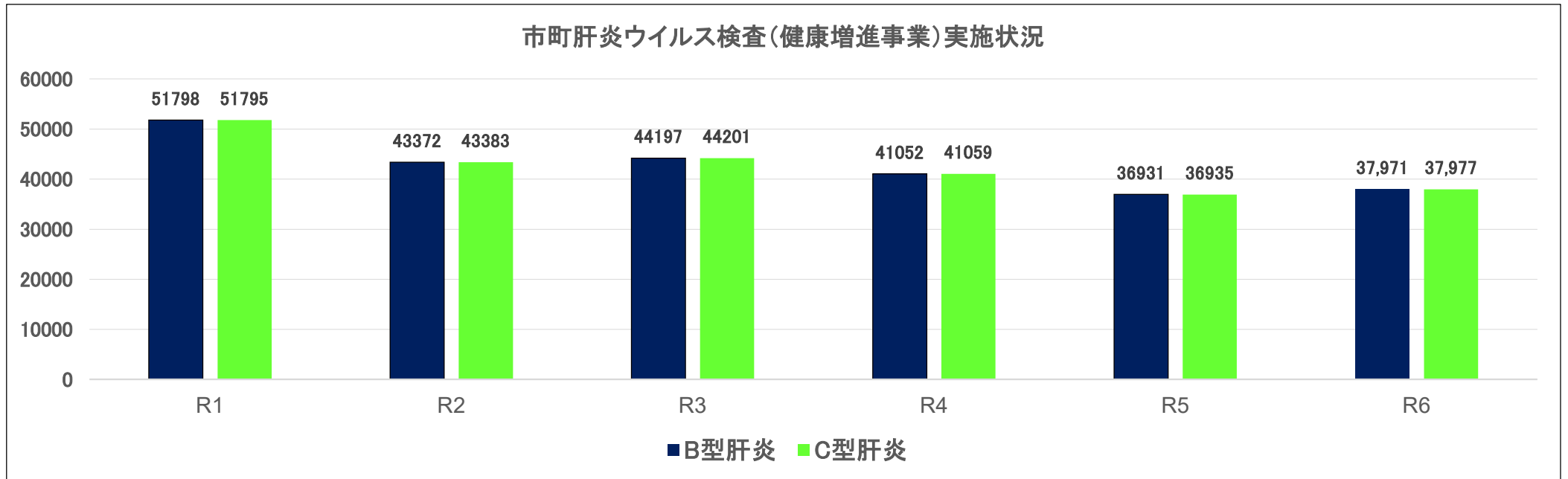


75歳未満 肝がん年齢調整死亡率(人口10万人対)

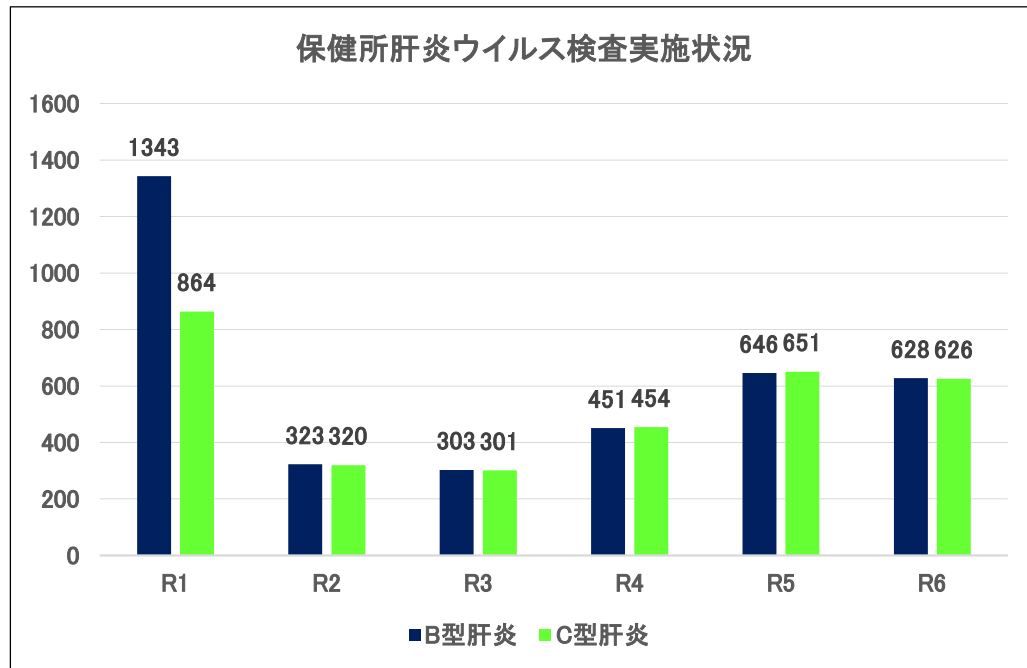


# 肝炎ウイルス検査の実施状況（市町健康増進事業・保健所・医療機関）

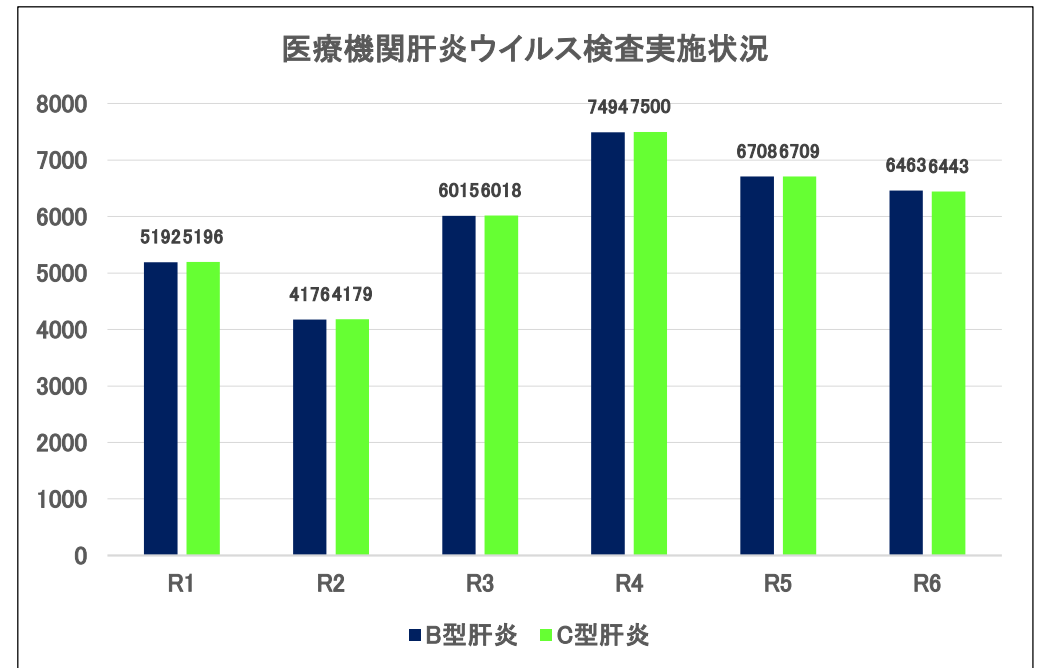
市町肝炎ウイルス検査（健康増進事業）実施状況



保健所肝炎ウイルス検査実施状況



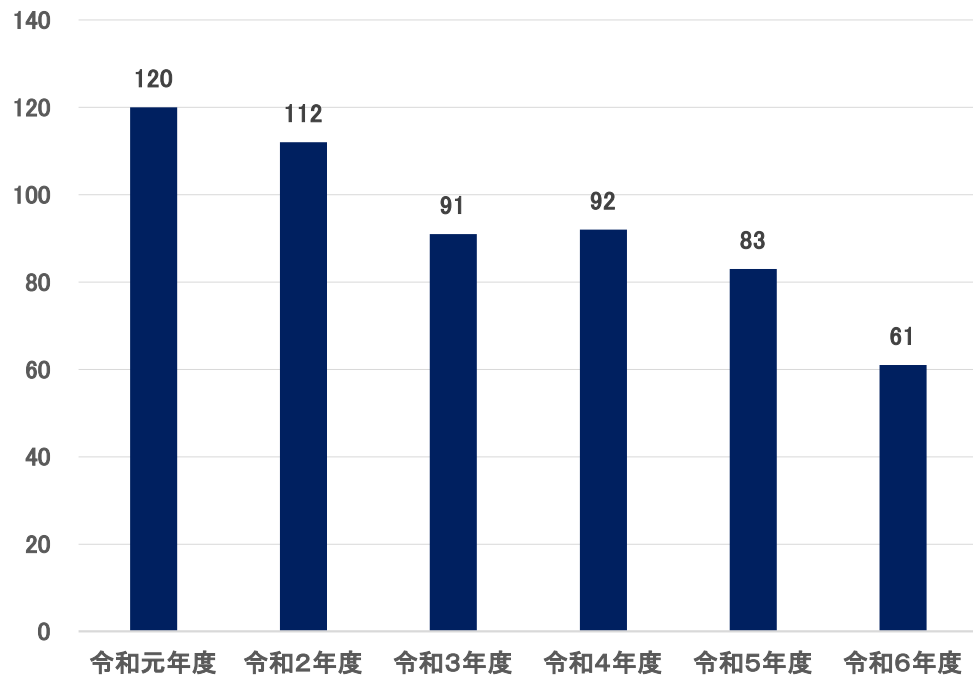
医療機関肝炎ウイルス検査実施状況



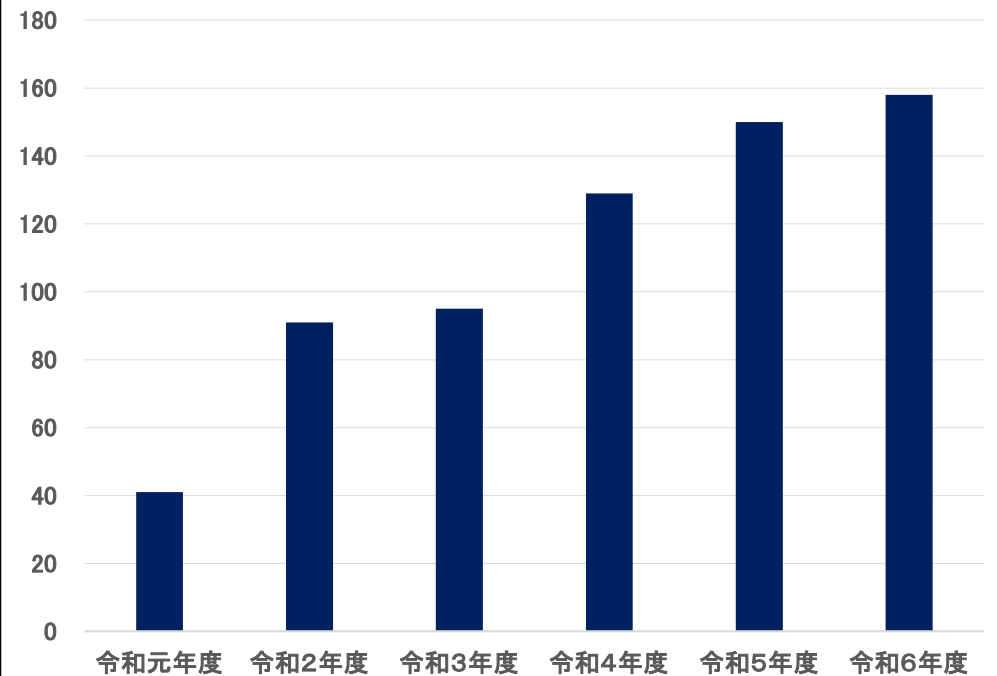
# 肝炎ウイルス検査で要精検と判定された者のフォローアップの状況

肝炎ウイルス検査の精密検査助成実績は減少傾向となっているが、定期検査助成実績は増加傾向になっている。

## 肝炎ウイルス検査初回精密検査助成実績

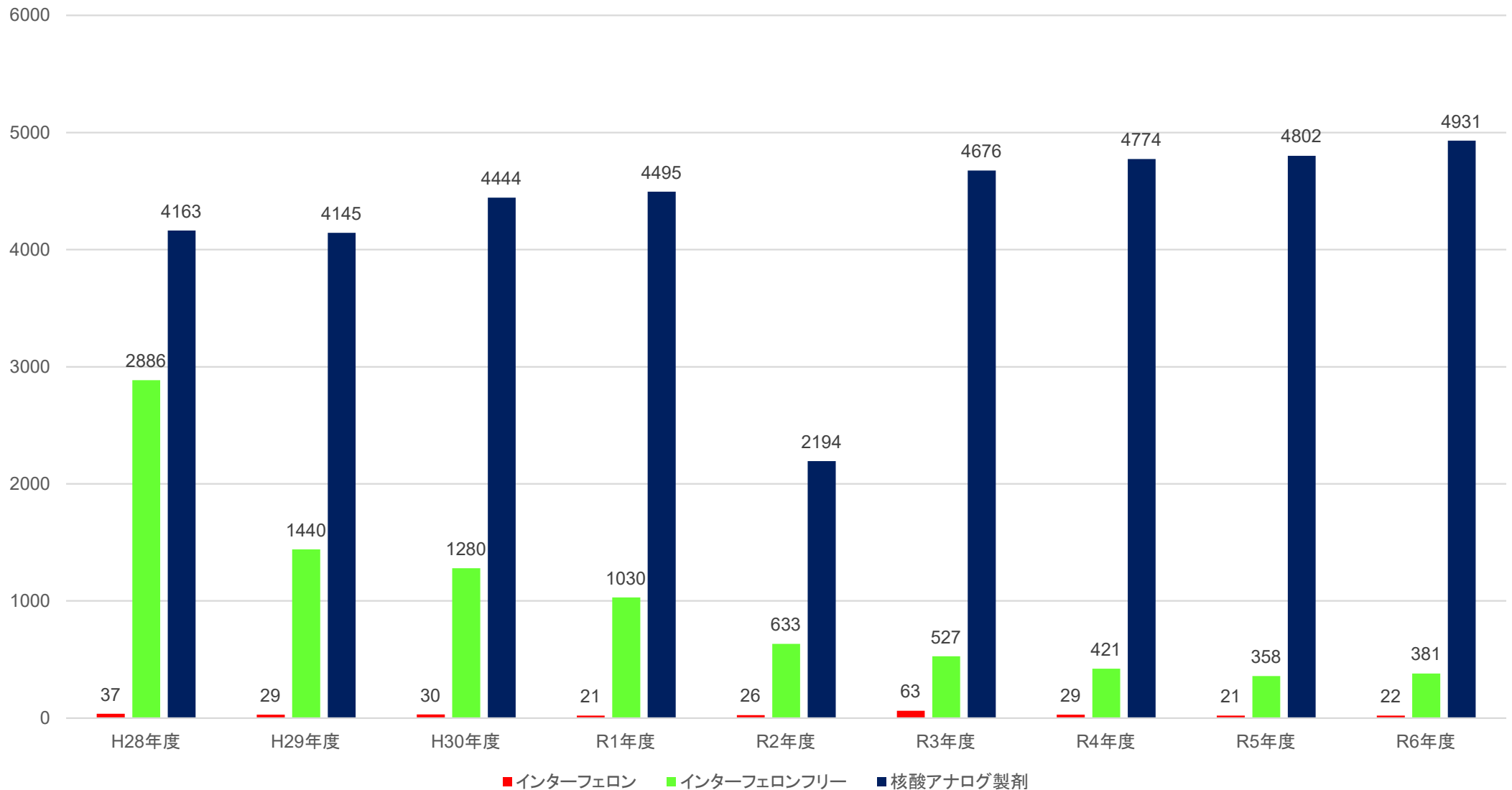


## 肝炎ウイルス検査定期検査助成実績



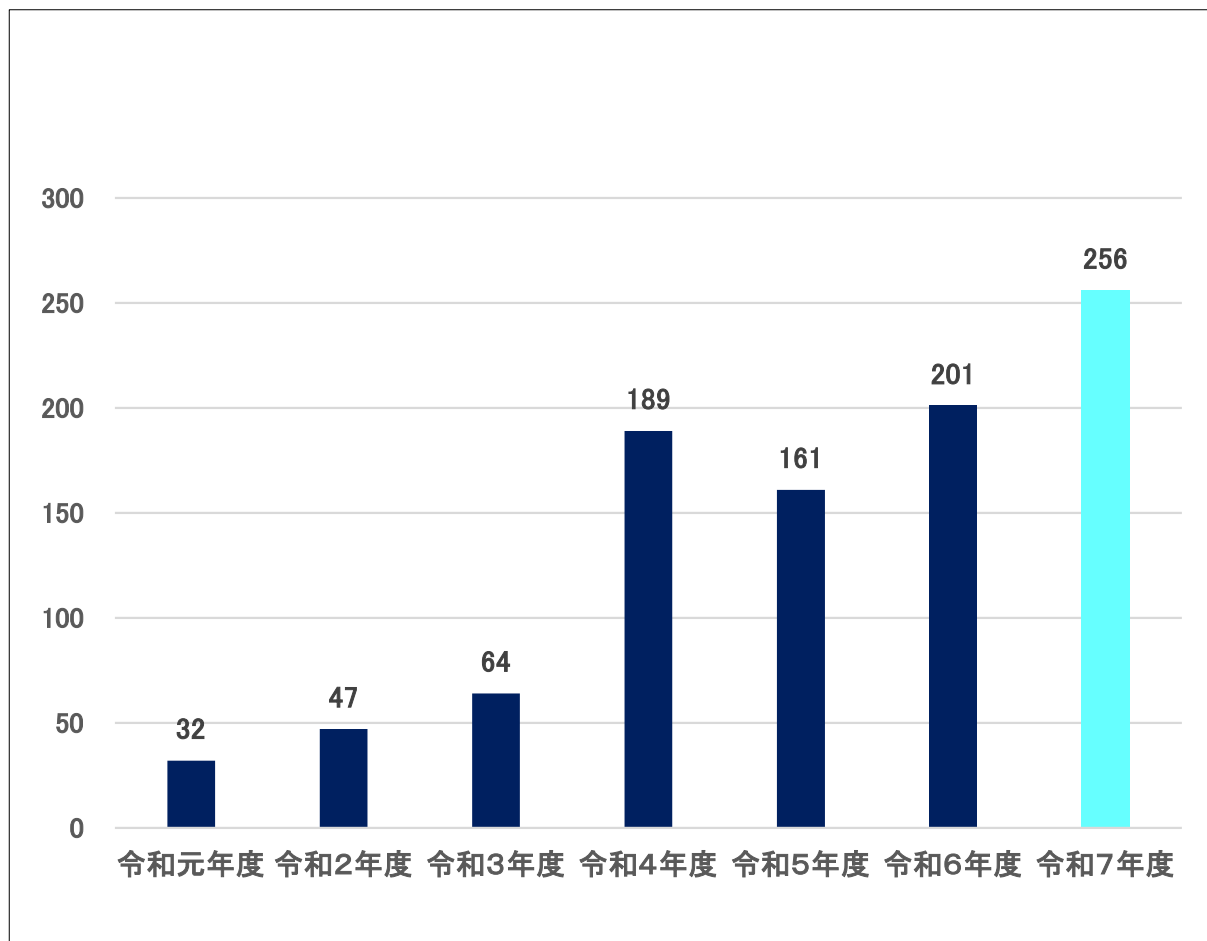
# 肝炎治療特別促進事業の実施状況

B型ウイルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療の新規認定・更新件数が微増傾向にある一方、C型ウイルス性肝炎の根治を目的としたインターフェロンフリー治療への新規認定・再治療の件数は減少傾向にある。



# 肝がん・重度肝硬変研究促進事業助成実績

事業開始後の助成実績は増加傾向にあったが、令和5年度の助成実績は前年度に比べて減少している。一方、令和6年度からは、助成要件が緩和（過去24か月で高額療養費限度額を超えた2か月目から助成対象）されたことから、助成実績は増加の方向。



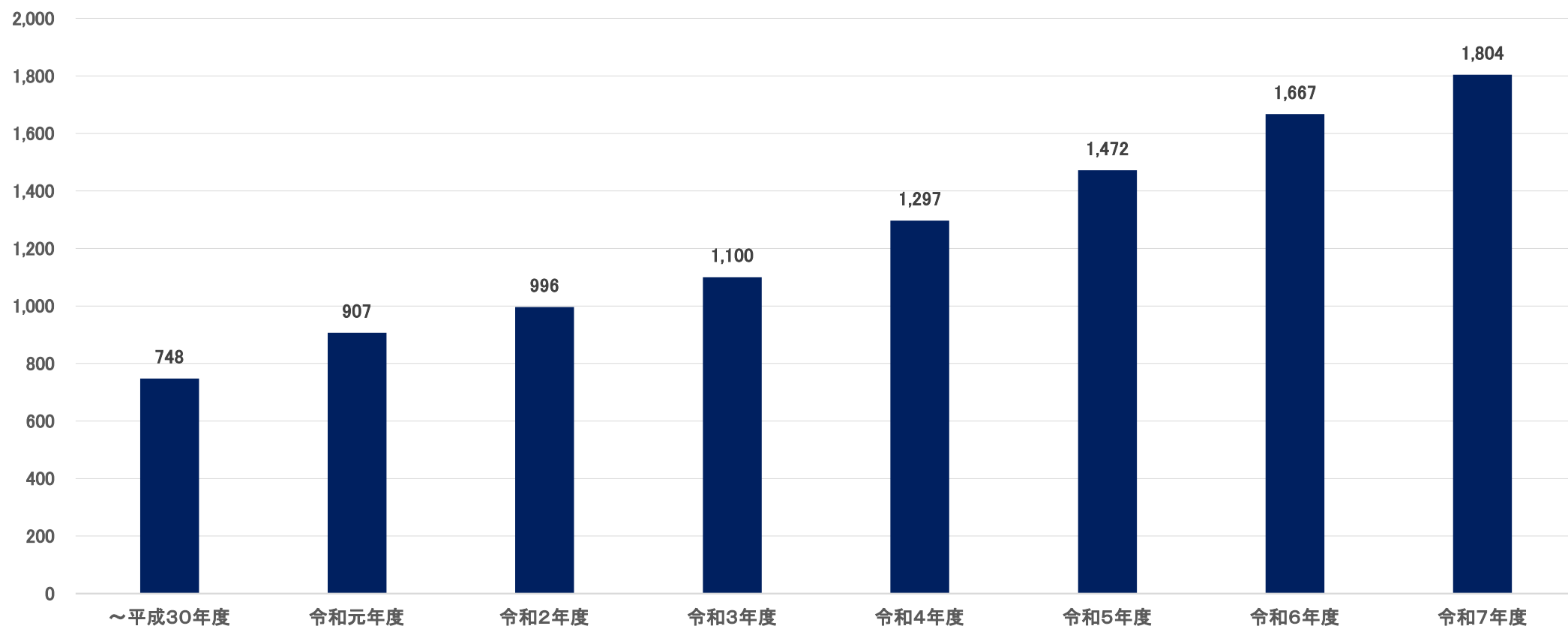
年度	件数	助成費用(円)
元年度	32	1,178,400
2年度	47	1,266,400
3年度	64	1,946,130
4年度	189	4,775,108
5年度	161	4,179,870
6年度	201	6,365,532
7年度※	256	5,682,230

※令和7年度はR8.1末現在

# 肝炎医療コーディネーター養成数※

肝炎に関する情報の説明、肝炎ウイルス検査後のフォローアップや受診勧奨などの支援を行う肝炎医療コーディネーターを養成している。令和6年度から、コーディネーターの資質向上を図るため、更新制度を導入。（有効期限は5年間）

肝炎医療コーディネーター養成数(累積)



※養成研修を受講した者の累積数(スキルアップ研修は除く、複数回受講は1名としてカウントしている)

# 令和7年度肝炎医療コーディネーター養成研修の実施状況

令和7年度実施（スキルアップ研修2回目は未実施）肝炎医療コーディネーター研修の参加職種は、看護師、保健師、臨床検査技師等の参加が多い。また、市町別では、神戸市、西宮市など都市部での参加が多い一方、参加者がいない市町が11市町あった。

○ 令和7年度 肝炎医療コーディネーター研修職種別認定状況

職種	養成研修		スキルアップ研修	計
	第1回	第2回	第1回	
医師	0	3	5	8
看護師	30	14	18	62
保健師	23	4	12	39
薬剤師	5	2	5	12
歯科医師	0	0	0	0
歯科衛生士	0	0	0	0
臨床検査技術部	22	11	16	49
医療ソーシャルワーカー	1	0	4	5
栄養士	9	1	3	13
介護福祉士・福祉関係者	0	0	0	0
医療機関職員	16	4	16	36
行政機関職員（保健師を除く）	1	0	2	3
患者会	7	6	16	29
B型肝炎原告団	1	1	1	3
その他	21	6	8	35
計	136	52	106	294

○ 令和7年度 肝炎医療コーディネーター研修住所地別認定状況

地域	養成研修		スキルアップ研修	計
	第1回	第2回	第1回	
神戸市	38	10	31	79
姫路市	11	6	7	24
尼崎市	9	9	6	24
明石市	1	2	1	4
西宮市	18	7	16	41
洲本市	6	0	3	9
伊丹市	1	1	2	4
相生市	4	3	3	10
豊岡市	0	0	1	1
加古川市	5	1	8	14
赤穂市	2	1	0	3
西脇市	3	1	0	4
宝塚市	2	0	1	3
三木市	1	0	0	1
川西市	1	0	1	2
小野市	3	0	0	3
三田市	4	0	2	6
加西市	0	0	1	1
丹波篠山市	1	0	0	1
養父市	0	0	2	2
丹波市	1	0	1	2
南あわじ市	2	0	2	4
淡路市	2	0	1	3
宍粟市	0	1	1	2
たつの市	1	0	2	3
多可町	1	0	0	1
稲美町	0	0	1	1
福崎町	1	0	1	2
太子町	3	1	1	5
佐用町	1	0	0	1
その他（兵庫県外）	14	9	11	34
計	136	52	106	294

※芦屋市、高砂市、朝来市、加東市、猪名川町、播磨町、市川町、神河町、上郡町、香美町、新温泉町は参加者なし

## 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に関する実態調査結果（概要）

- 調査目的：本県における肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の対象候補者の実態把握
- 実施時期：令和7年8月
- 調査対象：肝疾患診療連携拠点病院、専門医療機関 計51施設
- 回答率：66.7%（34施設）

## ○ 肝炎医療コーディネーターの在籍状況

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1 在籍している        | 31 (91.2%) |
| 2 過去に在籍していた     | 1 (2.9%)   |
| 3 これまで在籍したことはない | 1 (2.9%)   |
| 4 把握していない       | 1 (2.9%)   |

## ○ 事業説明担当部署の有無

- |      |            |
|------|------------|
| 1 あり | 13 (38.3%) |
| 2 なし | 21 (61.8%) |

## ○ 事業説明担当部署における肝炎医療コーディネーターの配置の有無

- |      |            |
|------|------------|
| 1 あり | 11 (84.7%) |
| 2 なし | 2 (15.4%)  |

## 〈調査項目1〉

1 B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がん（入院・外来を含む）、または重度肝硬変（入院のみ）で医療を受けた患者数 （単位：人）

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	247	162	493	902
	平均／1病院	8	5	15	27

（注） 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

2 上記1「合計」のうち、生活保護を受給していない患者数 （単位：人）

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	224	144	438	806
	平均／1病院	7	5	13	24

（注） 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

3 上記2「合計」のうち、年収370万円以下の患者数 （単位：人）

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	64	66	256	386
	平均／1病院	2	2	8	12

（注） 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

4 上記3「合計」のうち、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業における治療費助成制度（以下、同制度）の情報提供を行った患者数 (単位：人)

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	9	12	50	71
	平均／1病院	1	1	2	3

(注) 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

5 上記4「合計」のうち、同制度について対面で内容を説明することにより情報提供を行った患者数 (単位：人)

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	0	0	37	37
	平均／1病院	0	0	2	2

(注) 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

6 上記4「合計」のうち、同制度についてリーフレット等の配布のみで情報提供を行った患者数 (単位：人)

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	0	6	4	10
	平均／1病院	0	1	1	1

(注) 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

7 上記4「合計」のうち、リーフレット等を用いて対面で内容を説明することにより情報提供を行った患者数 (単位：人)

年間月数		1月	2月	3月以上	合計
患者数	合計	9	6	16	31
	平均／1病院	1	1	1	1

(注) 「平均／1病院」欄は小数点以下切り上げ（合計欄は必ずしも一致しない）

## 〈調査項目2〉

- 1 厚生労働省のホームページから資料をダウンロードできることについて
  - 1 知っている 25 (73.6%)
  - 2 知らない 9 (26.5%)
  
- 2 患者やそのご家族等への資料提供について
  - 1 手渡している 13 (38.3%)
  - 2 手渡しまではしていないが、  
どこにあるかは知らせている 5 (14.8%)
  - 3 何も知らせていない 16 (47.1%)
  
- 3 患者やそのご家族等へ同制度に関する情報提供を実施する主な者の職種について
  - 1 医師 26人
  - 2 看護師 11人
  - 3 事務職員 15人
  - 4 その他 7人
  - 5 肝Co (医師) 11人
  - 6 肝Co (看護師) 10人
  - 7 肝Co (事務職員) 7人
  - 8 肝Co (その他) 6人

## 第23回兵庫県肝炎対策協議会

令和8年3月13日

第36回 肝炎対策推進協議会(厚労省)  
令和8年3月6日資料

1. 出席者 座長 竹原徹郎 日本肝臓学会 (関西労災病院 院長)  
委員(兵庫県) 山下輝夫 兵庫県保健医療部長  
山崎喜彦 日肝協 肝炎友の会兵庫所属  
木下真純 日肝協 肝炎友の会兵庫所属

2. 肝がん75歳年齢調整死亡率(人口10万)  
全国平均 3.2 ⇒ 昨年 :3.3  
兵庫県 3.4 (全国 32位) ⇒ 昨年 :3.4 23位

3. 8年度予算額 158億円 (7年度予算額 162億円) 医療費:-4億円

4. 検診率(令和6年度) (健康増進法+特定感染症法の検診数)  
全国9位(対20歳人口比) ⇒ 昨年 :6位  
全国5位 東京、千葉、神奈川、大阪、兵庫の順位(検診数)

5. 重症化予防事業(令和5年度)  
初回精密検査数 61件(東京に次いで 2位) ⇒ 昨年 :83件(全国 1位)  
定期検診数 158件(全国6位) ⇒ 昨年 :146件(全国 6位)

6. 肝がん・重度肝硬変の治療研究事業(令和7年4月~11月:3368件 令和6年4月~11月:2975件)  
(令和6年4月から制度が2回目の改定です、令和9年度に3回目の制度緩和を目標)  
件数 :206件(全国2位) ⇒ 昨年 : 156件(全国4位)

参考 全国件数 令和5年度月当たり 令和6年度月当たり  
(実績) 390件 500件  
(厚労省見込数) 7600件 7000件

件数が上がらない要因  
厚労省 :周知が十分でない

患者会 :○ 指定医療機関で患者に説明する体制が出来ているか。今一度周知徹底をお願いします。  
入院:誰が患者に説明 通院:誰が患者に説明  
(医師?、秘書?、医事課?、コーディネーター?、その他?)

- 制度の改定(案1)
  - ・世帯年収370万円までが対象(自己負担額:1万円) 現在6割が対象外になる。  
⇒年収制限撤廃。 但し年収額に応じて自己負担額を2万円・3万円に上げる
  - ・過去2年間に2回目から  
⇒2回目から
  - ・高額療養費を越える。 現在5割が対象外になる。  
⇒制限を止める(アップがされる予定で益々対象にならない。)
- 制度の改定(案2)
  - ・市町村民税(所得割)課税年額235,000円以下:1万円、以上:2万円 自己負担  
(現在の抗ウイルス剤の助成)

7. 肝炎医療コーディネーター(令和5年度)  
養成数 1667人(全国4番目) ⇒ 昨年 :1472人 (全国6番目)

75歳年齢調整死亡率

部位別がん死亡率順位の推移(兵庫県) がん情報サービスより

(順位: 少ないほど良い: 47都道府県)

	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2022	2023	2024	2024評価
全部位	43	42	39	35	24	28	16	13	16	優
食道	27	36	41	34	30	30	30	34	30	不可
胃	38	36	27	27	21	37	15	20	18	優
結腸	30	20	21	24	31	24	12	8	18	優
直腸	33	36	35	8	19	11	26	11	19	優
肝臓・胆管	43	42	38	34	28	28	25	21	34	不可
胆嚢・胆道	4	13	27	22	20	14	11	7	15	優
すい臓	20	35	34	17	39	31	20	9	25	良
肺・気管支	44	39	40	42	28	31	20	24	18	優
乳房	24	26	19	11	19	22	15	13	10	優
子宮	36	24	29	11	11	13	21	19	18	優
卵巣	31	36	17	15	37	19	13	21	23	良
前立腺	19	5	32	24	21	22	35	12	33	不可
膀胱	43	15	12	14	22	23	34	26	14	優
悪性リンパ腫	23	33	27	27	28	22	9	25	27	良
白血病	31	26	32	34	8	26	19	23	4	優
大腸	34	28	25	14	30	12	14	8	18	優

1995年の43位から2024年16位の躍進は肺の改善効果大きい。  
食道の改善が必要。肝臓は改善がストップか順位を落とした。

参考 近隣都道府県の死亡率順位 (順位: 少ないほど良い: 47都道府県)

全部位	近畿						参考	
	滋賀県	京都府	三重県	奈良県	和歌山県	大阪府	岡山県	東京都
2021	2	5	6	7	31	39	11	14
2022	2	19	5	6	39	33	4	18
2023	2	9	8	5	37	34	10	13
2024	2	6	19	8	44	33	7	11

長野県は1995年から2023年まで1回2位があるが、その他は全て1位。その1回は滋賀県。  
最下位は1995年から2003年まで大阪府、それ以降は青森県。

市町別肝炎ウイルス検査の実施状況(令和6年度)

市町	検診数(B型ウイルス)					40歳人口			検診順位				個別勧奨	
	4年	5年	6年健増	特感	6年計	4年	5年	6年	3年	4年	5年	6年	年齢対象	注記
神戸市	15232	14,201	11,856	5353	17,209	17983	17881	17,262	25	12	12	8	40~50	コロナ資料に同封等
姫路市	3483	3378	1,818		1,818	6303	6378	6,307	19	32	29	40	40~70	
尼崎市	4964	3,499	2,642	259	2,901	5503	5558	5,581	11	10	23	33	40~70	
明石市	1382	1,466	1,815	74	1,889	3893	3895	3,902	38	39	40	36	40~65	
西宮市	4605	4,177	3,873	99	3,972	5963	6122	5,965	13	18	20	23	40~65	別資料で~75
洲本市	439	545	394		394	404	389	392	4	6	3	7	40~70	
芦屋市	579	416	464		464	1034	1087	958	36	34	39	35	40~70	
伊丹市	3025	2,415	2,182		2,182	2530	2,499	2,462	12	3	8	12	40~75	
相生市	173	134	236		236	289	256	312	37	23	31	16	40~70	
豊岡市	621	426	503		503	825	809	857	22	16	30	27	40~65	
加古川市	1609	1,632	1,640		1,640	3018	3,128	2,951	31	36	32	29	40~70	
赤穂市	254	252	290		290	493	488	399	32	35	33	17	40~70	
西脇市	355	291	358		358	436	415	336	6	11	19	6	40~70	
宝塚市	2240	1,729	1,668		1,668	2591	2652	2458	21	13	21	22	40~65	
三木市	523	537	442		442	827	825	800	30	26	22	30	40~65	
高砂市	316	310	272		272	1087	1010	1,051	41	41	41	41	40~60	問題
川西市	1315	1,228	1,139		1,139	1742	1742	1676	17	17	18	21	40~65	
小野市	228	223	284		284	513	540	566	35	38	38	34	40~70	
三田市	942	877	927		927	1203	1205	1281	40	15	17	18	40~70	
加西市	237	213	290		290	428	464	454	34	37	35	25	40~70	
丹波篠山市	338	352	282		282	443	419	465	16	14	11	26	40~65	
養父市	185	206	172		172	198	198	198	23	9	7	13	40~70	
丹波市	390	342	291		291	635	621	687	29	27	26	38	40~70	
南あわじ市	341	378	523		523	354	489	480	28	22	14	5	40~70	
朝来市	208	241	225		225	280	280	260	8	20	10	14	40~70	
淡路市	298	388	311		311	428	410	410	14	21	9	15	40~70	
宍粟市	200	195	186		186	374	357	339	27	31	27	31	40~60	問題
加東市	306	359	358		358	477	454	499	20	24	13	19	40~70	
たつの市	545	515	506		506	862	856	885	24	25	25	28	40~70	
猪名川町	382	316	364		364	299	277	307	2	1	5	2	40~60	別資料で上限無し
多可町	66	88	65		65	180	204	196	39	40	37	39	40~70	
稲美町	204	159	151		151	401	363	353	18	30	36	37	40~70	
播磨町	261	235	249		249	455	458	455	33	29	34	32	40~70	
市川町	154	182	163		163	129	129	128	3	4	1	1	40~上限無し	
福崎町	121	138	146		146	212	227	210	15	33	24	20	40~75	
神河町	106	111	114		114	97	92	103	5	5	4	4	40~75	
太子町	303	303	266		266	381	405	415	26	19	16	24	40~70	
上郡町	95	86	115		115	135	161	129	10	28	28	11	40~70	
佐用町	145	134	118		118	145	119	126	1	2	6	10	40~70	
香美町	159	110	129		129	141	145	130	9	7	15	9	40~70	
新温泉町	124	165	144		144	153	117	122	7	8	2	3	40~70	
兵庫県	47453	42,952	37,971	5,785	43,756	63844	64124	62,867	861	861	861	861		

下位を継続している市町に改善対策を出していただき、経過のチェックが必要です。

- 問題市町 ○ 6年度が問題市町  
 姫路市 尼崎市 丹波市 (姫路市と尼崎市は大きく減少している原因は何か)
- 毎年度が問題の市町  
 明石市 芦屋市 高砂市 小野市 多賀町 稲美町 播磨町  
 (高砂市は最下位が継続している、どうしてでしょうか)  
 ⇒ 上限を75歳か年齢無制限にするように希望します。
- 個別勧奨制度  
 65歳が上限の市町 三木市他 は問題  
 60歳が上限の市町 宍粟市と高砂市は特に問題

その他 神戸市の検診数が増加しており有難い。個別勧奨制度の適用年齢の拡大を期待しています。

部位別検診率順位の推移 がん情報サービス他より（順位：少ないほど良い：47都道府県）

兵庫県 都道府県別がん検診受診率データ

	国民生活基礎調査						厚労省(自)
	2007	2010	2013	2016	2019	2022	2023全て
胃	43	43	44	43	46	43	47
大腸	41	39	39	36	37	40	39
肺	41	42	42	41	43	40	39
乳房	47	47	45	40	42	38	39
子宮	46	?	28	45	46	38	47

兵庫県	2007	2010	2013	2016	2019	2022	2023
肝炎ウイルス				6	9	5	6

厚労省肝炎対策推進協議会資料より

(2026年)

参考 東京都(検診率の順位)（順位：少ないほど良い：47都道府県）

	2007	2010	2013	2016	2019	2022	評価
胃	39	38	36	32	25	26	良
大腸	28	24	18	14	8	18	優
肺	40	40	37	36	29	18	優
乳房	32	23	23	6	8	6	秀
子宮	32	29	24	20	11	7	秀

## 提言 (肝臓病)

1 75歳年齢調整死亡率は改善してきました。医療と検診の両輪が上手く廻ったからと思います。

ただ、順位が後退しています。対策を練る必要があります。

今後の更なる改善は次のことが必要です。

①検診率の低い市町に一層検診率を上げていただく。

改善対策を出していただき、経過をチェックする。

神戸市さんは、個別勸奨制度を拡大をしていただく。

②ウイルス性以外の肝がん患者発症の減少と早期発見に取り組む

・ アルコール性、脂肪肝の患者増大を抑制する。

・ ALT>30を専門医に繋げる。

・ 講演会を含む啓発活動

③職域の方々の検診対策を強化する。

・ 検診の促進、陽性者は薬剤の進歩で問題無いことの教育をする。

・ ウイルス陽性者のフォローに取り組む。(協会けんぽさんもしていただきたい)

・ ALT>30を専門医に繋げる。

・ 協会けんぽさん、組合健保の協力企業から、下記データをもらったらどうか。

対象人数、検診数、陽性者数、受診者数(陽性者の内)

④僻地対策

・ アルコール性、脂肪肝の患者増大を抑制する。

・ ALT>30を専門医に繋げる。

・ 講演会を含む啓発活動

・ 専門医の確保

75歳年齢調整死亡率順位で、全国43位がずっと改善し20位前後になってきていたのが、今回34位に後退しました。

下記を提案します。

この会が終わったら、それで終わりにしないで下さい。

何を進めるかを、検討する場を持って欲しい。

1. 治療体制に改善策はないか。

一般開業医と専門医の連携

その他

2. ウイルス検診で改善策はないか。

- ・ 検診数を今一度拡大する方法がないか。
- ・ 個別勧奨制度で改善対策を出す。問題市町の改善。
- ・ 神戸市さんが個別勧奨の拡大。
- ・ その他

3. 死亡率の減少の為に（ウイルス性以外への対応）

- ・ ALT>30 について専門医との連携、定期的なチェックが必要  
（医師会でチラシをつくり周知をする等）
- ・ ALT>30 について、特定検診で警鐘を鳴らすなど対策をする
- ・ 企業・協会けんぽ等での検診で、同様のPRを行う。
- ・ その他

4. 職域（協会けんぽ、提携企業）について

- ・ 陽性になっても、医療は十分に対応できる環境になっている。  
それをPRして検診を促進して下さい。また陽性者の受診をフォローして下さい。
- ・ 協会けんぽと提携企業に呼び掛けて、対象者数、検診者数、陽性者数、フォロー数をだしてもらおう。
- ・ その他

5. 一層のウイルス検診のために

- ・ 陽性者が多い70歳以上への対応 ⇒ 個別勧奨で上限年齢無制限を進めて下さい。

肝炎友の会

肝炎治療費助成の状況

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計	R7年度(1月末現在)
インターフェロン	2,182	1,299	1,512	859	679	431	319	126	37	29	30	21	26	63	29	21	22	7,685	12
3剤併用療法	-	-	-	26	227	429	796	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,551	-
インターフェロンフリー	-	-	-	-	-	-	563	4,468	2,886	1,440	1,280	1,030	633	527	421	358	381	13,987	253
核酸アナログ製剤	-	-	1,918	2,402	2,654	3,022	3,342	3,646	4,163	4,145	4,444	4,495	2,194	4,676	4,774	4,802	4,931	55,608	3,888
計	2,182	1,299	3,430	3,287	3,560	3,882	5,020	8,313	7,086	5,614	5,754	5,546	2,853	5,266	5,224	5,181	5,334	78,831	4,153

【参考】 (人)

(参考) 全国の状況

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	計	
インターフェロン	44,731	26,594	28,797	16,171	13,653	9,243	6,333	1,441	472	269	282	190	179	173	120	84	93	148,825	
3剤併用療法	-	-	-	1,550	6,890	8,515	11,072	798	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28,841
インターフェロンフリー	-	-	-	-	-	-	-	19,883	89,012	49,372	31,507	24,931	19,226	13,981	11,780	9,221	7,904	6,848	283,665
核酸アナログ製剤	-	-	38,038	48,682	54,432	59,980	62,404	72,989	77,667	79,817	84,249	85,781	83,694	88,637	89,121	88,920	91,131	1,105,542	
計	44,731	26,594	66,835	66,403	74,975	77,738	99,692	164,240	127,527	111,593	109,462	105,197	97,854	100,590	98,462	96,908	98,072	1,566,873	

(人)

<疾病別> R5年度

区分	インターフェロン		インターフェロンフリー		核酸アナログ製剤		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
慢性肝炎(B型)	22	100.0%	-	0	4,321	87.6%	4,343	81.4%
慢性肝炎(C型)	-	0.0%	294	77%	-	0.0%	294	5.5%
代償性肝硬変(C型)	-	0.0%	75	20%	-	0.0%	75	1.4%
非代償性肝硬変(C型)	-	0.0%	12	3%	-	0.0%	12	0.2%
代償性肝硬変(B型)	-	0.0%	-	0	548	11.1%	548	10.3%
非代償性肝硬変(B型)	-	0.0%	-	0	62	1.3%	62	1.2%
合計	22	100%	381	100%	4,931	100.0%	5,334	100.0%

<自己負担限度額区分別> R5年度

区分	インターフェロン		インターフェロンフリー		核酸アナログ製剤		全体	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
J(1万円)	17	81.0%	337	94.1%	3,935	81.9%	4,289	82.8%
K(2万円)	4	19.0%	21	5.9%	867	18.1%	892	17.2%
合計	21	100%	358	100.0%	4,802	100.0%	5,181	100.0%

<年齢別> R6年度

	インターフェロン							合計
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~		
人数	2	1	6	6	6	1	22	
比率	9.1%	4.5%	27.3%	27.3%	27.3%	4.5%	100%	
	インターフェロンフリー							合計
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~		
人数	4	15	35	67	87	173	381	
比率	1.0%	3.9%	9.2%	17.6%	22.8%	45.4%	100%	
	核酸アナログ製剤							合計
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~		
人数	32	122	588	1,387	1,173	1,629	4,931	
比率	0.6%	2.5%	11.9%	28.1%	23.8%	33.0%	100%	
	全体							合計
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~		
人数	38	138	629	1,460	1,266	1,803	5,334	
比率	0.7%	2.6%	11.8%	27.4%	23.7%	33.8%	100%	

<地域別>[インターフェロン] R5年度

保健所	計	保健所	計
神戸	-	西播磨	2
阪神南	-	龍野	2
尼崎市	-	赤穂	-
西宮市	-	中播磨	17
芦屋	-	姫路市	17
阪神北	-	中播磨	-
伊丹	-	但馬	1
宝塚	-	豊岡	-
東播磨	-	朝来	1
明石市	-	丹波	1
加古川	-	丹波	1
北播磨	1	淡路	-
加東	1	洲本	-
		計	22

<地域別>[インターフェロンフリー] R5年度

保健所	計	保健所	計
神戸	102	西播磨	20
阪神南	69	龍野	18
尼崎市	42	赤穂	2
西宮市	25	中播磨	64
芦屋	2	姫路市	61
阪神北	46	中播磨	3
伊丹	27	但馬	5
宝塚	19	豊岡	5
東播磨	39	朝来	-
明石市	18	丹波	9
加古川	21	丹波	9
北播磨	15	淡路	12
加東	15	洲本	12
		計	381

<地域別>[核酸アナログ製剤] R5年度

保健所	計	保健所	計
神戸	1,505	西播磨	256
阪神南	899	龍野	136
尼崎市	384	赤穂	120
西宮市	425	中播磨	430
芦屋	90	姫路市	403
阪神北	639	中播磨	27
伊丹	357	但馬	109
宝塚	282	豊岡	82
東播磨	684	朝来	27
明石市	358	丹波	82
加古川	326	丹波	82
北播磨	151	淡路	176
加東	151	洲本	176
		計	4,931

R7がん・重度肝硬変治療研究促進事業の実施状況

【参加者証交付実績(令和8年1月31日時点)】

疾病名	令和2年度(件)	令和3年度(件)	令和4年度(件)	令和5年度(件)	令和6年度(件)	令和7年度(件)
重度肝硬変	3	1	3	3	6	4
肝がん	6	34	33	39	79	55
肝がん・重度肝硬変併発	4	5	2	3	5	3
合計	13	40	38	45	90	62

【医療費支払い実績(令和8年1月31日時点)】

疾病名	令和2年度(件)		令和3年度(件)		令和4年度(件)		令和5年度(件)		令和6年度(件)		令和7年度(件)	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
重度肝硬変	47	31	—	—	54	—	65	1	88	—	99	—
肝がん			28	126		91		111		155		
肝がん・重度肝硬変併発			5	9		4		2		2		
合計	47	31	33	135	54	135	65	96	88	113	99	157

【肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関数:106施設(令和8年1月31日時点)】

肝炎ウイルス検査の実施状況

1 市町検査（健康増進事業）

実施状況 別表のとおり

2 保健所無料検査（特定感染症検査等事業）実施状況

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
兵庫 県	216	196	3	0	222	195	0	0
神戸 市	0	0	0	0	0	0	0	0
姫路 市	0	0	0	0	0	0	0	0
尼崎 市	248	259	1	1	248	259	1	1
明石 市	89	74	1	0	88	72	2	0
西宮 市	93	99	0	1	93	100	0	0
計	646	628	5	2	651	626	3	1

3 医療機関無料検査（肝炎ウイルス検査事業）実施状況

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
兵庫 県	1,271	1,103	1	1	1,272	1,083	0	5
神戸 市	5,429	5,353	27	18	5,429	5,353	8	5
姫路 市	1	1	0	0	1	1	0	0
尼崎 市	3	1	0	0	3	1	0	0
明石 市	0	0	0	0	0	0	0	0
西宮 市	4	5	0	0	4	5	0	0
計	6,708	6,463	28	19	6,709	6,443	8	10

4 肝炎ウイルス陽性者初回精密検査費用助成事業 実施状況

R5年度実績(61件)

市町名 (健福名)	件数	内訳		市町名 (健福名)	件数	内訳	
		B型	C型			B型	C型
神戸市	16	15	1	相生市	2	2	0
姫路市	7	5	2	豊岡市	1	1	0
尼崎市	10	6	4	加古川市	4	4	0
明石市	4	4	0	淡路市	2	2	0
西宮市	7	6	1	伊丹市	4	3	1
加東市	1	1	0	太子町	1	1	0
南あわじ市	1	1	0	多可町	1	1	0
計				計	61	52	9

5 肝炎定期検査費用助成事業 実施状況

R6年度実績(158件)

市町名 (健福名)	件数	B型内訳			件数	C型内訳		
		慢性肝炎	肝硬変	肝がん		慢性肝炎	肝硬変	肝がん
神戸市	22	18	2	2	12	8	0	4
姫路市	8	8	0	0	5	5	0	0
尼崎市	4	4	0	0	57	39	8	10
明石市	11	9	0	2	2	1	1	0
西宮市	5	3	0	2	0	0	0	0
加古川市	0	0	0	0	0	0	0	0
赤穂市	0	0	0	0	0	0	0	0
三木市	2	2	0	0	0	0	0	0
伊丹市	0	0	0	0	3	3	0	0
小野市	1	1	0	0	0	0	0	0
稲美町	4	4	0	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0	0	0	0
加古川健福	5	1	2	2	2	2	0	0
赤穂健福	0	0	0	0	2	2	0	0
中播磨健福	0	0	0	0	2	2	0	0
伊丹健福	6	5	1	0	3	3	0	0
加東健福	0	0	0	0	0	0	0	0
洲本健福	0	0	0	0	0	0	0	0
龍野健福	1	1	0	0	1	0	1	0
計	69	56	5	8	89	65	10	14

## 市町肝炎ウイルス検査(健康増進事業)実施状況

(健康増進事業における「肝炎ウイルス検診等の実績」より)

市町名	B型				C型			
	受診者数		陽性者数		受診者数		陽性者数	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
神戸市	8,772	11,856	33	50	8,772	11,856	6	7
姫路市	3,378	1,818	9	12	3,378	1,818	1	11
尼崎市	3,251	2,642	14	7	3,251	2,642	4	3
明石市	1,377	1,815	5	6	1,377	1,815	2	3
西宮市	4,084	3,873	24	19	4,084	3,873	3	4
洲本市	552	394	1	0	552	394	1	0
芦屋市	416	464	2	1	420	470	1	0
伊丹市	2,417	2,182	8	5	2,417	2,182	4	4
相生市	134	236	3	1	134	236	0	0
豊岡市	408	503	3	2	408	503	0	0
加古川市	1,632	1,640	5	6	1,632	1,640	1	1
赤穂市	252	290	2	1	252	290	0	0
西脇市	291	358	1	0	291	358	0	1
宝塚市	1,729	1,668	5	4	1,729	1,668	1	0
三木市	538	442	1	0	538	442	0	0
高砂市	310	272	2	1	310	272	0	0
川西市	1,228	1,139	0	3	1,228	1,139	2	0
小野市	219	284	0	1	219	284	0	0
三田市	877	927	2	2	877	927	5	0
加西市	214	290	1	0	214	290	0	0
丹波篠山市	352	282	0	0	352	282	0	0
養父市	205	172	1	0	205	172	0	0
丹波市	342	291	2	0	342	291	0	1
南あわじ市	378	523	1	1	378	523	0	0
朝来市	241	225	0	2	241	225	1	0
淡路市	280	311	0	0	280	311	0	0
宍粟市	195	186	1	0	195	186	0	0
加東市	356	358	0	3	356	358	0	0
たつの市	515	506	0	1	515	506	1	0
猪名川町	316	364	2	0	316	364	0	0
多可町	88	65	1	0	88	65	0	0
稲美町	159	151	0	0	159	151	0	0
播磨町	235	249	1	2	235	249	0	0
市川町	162	163	0	1	162	163	0	0
福崎町	138	146	0	0	138	146	0	1
神河町	111	114	1	0	111	114	1	2
太子町	264	266	2	2	264	266	0	0
上郡町	86	115	0	0	86	115	0	0
佐用町	142	118	1	1	142	118	0	0
香美町	118	129	1	1	118	129	1	1
新温泉町	169	144	0	0	169	144	0	0
計	36,931	37,971	135	135	36,935	37,977	35	39

※ 市町独自検査を除く

市町健康増進事業肝炎ウイルス検査受診率(令和6年度実績)

健康増進課(R7.11.1現在)

市町名	肝炎ウイルス						順位	40歳検診 受診率順位
	総受診者数(A)	うち40歳検診 受診者数(B)	40歳検診 対象者数(C)	受診率 (A/C×100)	うち40歳検診 受診率(B/C×100)			
神戸市	11,856	405	17,262	68.68%	2.35%	20	22	
姫路市	1,818	638	6,307	28.83%	10.12%	40	10	
尼崎市	2,642	660	5,581	47.34%	11.83%	35	6	
明石市	1,833	151	3,902	46.98%	3.87%	36	17	
西宮市	3,873	51	5,965	64.93%	0.85%	23	28	
洲本市	394	80	392	100.51%	20.41%	7	1	
芦屋市	470	3	958	49.06%	0.31%	34	34	
伊丹市	2,182	5	2,462	88.63%	0.20%	11	35	
相生市	236	10	312	75.64%	3.21%	15	18	
豊岡市	503	36	857	58.69%	4.20%	27	16	
加古川市	1,640	12	2,951	55.57%	0.41%	29	33	
赤穂市	290	22	399	72.68%	5.51%	16	12	
西脇市	358	2	336	106.55%	0.60%	6	30	
宝塚市	1,668	20	2,458	67.86%	0.81%	22	29	
三木市	442	128	800	55.25%	16.00%	30	4	
高砂市	272	0	1,051	25.88%	0.00%	41	36	
川西市	1,139	75	1,676	67.96%	4.47%	21	14	
小野市	284	62	566	50.18%	10.95%	33	8	
三田市	927	6	1,281	72.37%	0.47%	17	31	
加西市	290	49	454	63.88%	10.79%	25	9	
丹波篠山市	282	2	465	60.65%	0.43%	26	32	
養父市	172	0	198	86.87%	0.00%	12	36	
丹波市	291	6	687	42.36%	0.87%	38	27	
南あわじ市	523	21	480	108.96%	4.38%	5	15	
朝来市	225	43	260	86.54%	16.54%	13	3	
淡路市	311	11	410	75.85%	2.68%	14	20	
宍粟市	186	8	339	54.87%	2.36%	31	21	
加東市	358	60	499	71.74%	12.02%	18	5	
たつの市	506	20	885	57.18%	2.26%	28	23	
猪名川町	364	29	307	118.57%	9.45%	2	11	
多可町	65	6	196	33.16%	3.06%	39	19	
稲美町	151	0	353	42.78%	0.00%	37	36	
播磨町	249	0	455	54.73%	0.00%	32	36	
市川町	163	22	128	127.34%	17.19%	1	2	
福崎町	146	2	210	69.52%	0.95%	19	26	
神河町	114	0	103	110.68%	0.00%	4	36	
太子町	266	4	415	64.10%	0.96%	24	25	
上郡町	115	15	129	89.15%	11.63%	10	7	
佐用町	118	0	126	93.65%	0.00%	9	36	
香美町	129	6	130	99.23%	4.62%	8	13	
新温泉町	144	2	122	118.03%	1.64%	3	24	
計	37,995	2,672	62,867	60.44%	4.25%			

※肝炎ウイルス検診の受診率の算定について

- ・累積受診率は各市町の過去データが一部入手できないため、市町間の比較に使用できない。
- ・国から算定式の提示がないため、県独自で、単年度の市町の受診率を次の式により算出し、市町の実施状況を比較する。

<算定式>

$$\frac{\text{受診者数}}{\text{対象者数}} \times 100$$

## 肝炎ウイルス検診の受診促進について

### <肝炎ウイルス検診個別勧奨実施状況>

※市町健康増進事業補助金等調べ

市町名	R6年度実績(R7.5調査)		R7年度計画(R7.6調査)		
	個別勧奨実施	フォローアップ <sup>°</sup>	個別勧奨実施予定	対象年齢	フォローアップ <sup>°</sup>
01神戸市	○	80	○	40～75	○
02姫路市	○	11	○	40～70	○
03尼崎市	○	10	○	40～70	○
04明石市	○	8	○	40～上限なし	○
05西宮市	○	21	○	40～65	○
06洲本市	○	0	○	40～70	○
07芦屋市	○	0	○	40～70	○
08伊丹市	○	9	○	40～75	○
09相生市	○	1	○	41～71	○
10豊岡市		2			○
11加古川市	○	19	○	40～70	○
12赤穂市	○	1	○	40～70	○
13西脇市	○	25	○	41～71	○
14宝塚市	○	4	○	40～65	○
15三木市	○	29	○	40～65	○
16高砂市	○	1	○	40～60	○
17川西市	○	1	○	40～65	○
18小野市	○	0	○	40～70	○
19三田市	○	2	○	41～71	○
20加西市	○	0	○	40～70	
21丹波篠山市	○	0	○	41～71	○
22養父市	○	2	○	41～71	○
23丹波市	○	2	○	41～71	○
24南あわじ市	○	0	○		○
25朝来市	○	2	○	40～70	○
26淡路市	○	2	○	40～71	○
27宍粟市	○	0	○	40～60	
28加東市	○	0	○	40～70	○
29たつの市	○	0	○	41～71	○
30猪名川町	○	0	○	40～60	○
31多可町	○	1	○	40～70	
32稲美町	○	1	○	40～70	○
33播磨町	○	1	○	41～71	○
34市川町		0		40～上限なし	
35福崎町	○	0	○	41～上限なし	
36神河町	○	2	○	41～76	
37太子町	○	2	○	40～70	○
38上郡町	○	0	○	40～70	
39佐用町	○	0	○	40～70	
40香美町	○	0	○	41～71	
41新温泉町	○	0	○	41～71	○
合計	39	239	38		32

※R6年度実績は市町健康増進事業の実績報告に基づく。

※R7年度計画は市町健康増進事業実施計画に基づく。

※個別勧奨の実施及び予定について人数が0の場合はblank

## 市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

### 1 陽性者に対する保健指導等の状況について（県合計：令和6年度）

#### B型

受診者	陽性				診断（精検受診者の内訳）						
		保健指導	手帳配布	精検受診	肝炎発症なし	発症なし (ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明
37,969	133	106	75	92	57	1	17	0	1	7	12
					治療（慢性肝炎の内訳）						
					抗ウイルス治療 (予定を含む)		肝庇護療法予定 (予定を含む)		経過観察	その他	不明
					あり	なし	あり	なし			
					4	0	0	0	16	1	2

#### C型

受診者	陽性				診断（精検受診者の内訳）						
		保健指導	手帳配布	精検受診	肝炎発症なし	発症なし (ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明
37,975	39	24	19	14	1	0	9	1	1	0	5
					治療（慢性肝炎の内訳）						
					抗ウイルス治療 (予定を含む)		肝庇護療法予定 (予定を含む)		経過観察	その他	不明
					あり	なし	あり	なし			
					6	0	0	0	1	1	2

※「受診者」は、「B型+C型」の重複受診者を含む。

※「精検受診」は、市町が確認できた方の人数

市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

R6年度																			
B型																			
受診者	陽性者				診断(精検受診者の内訳)								治療(慢性肝炎の内訳)						
	保健指導	手帳配布	精検受診者	肝炎発症なし	肝炎発症なし(ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明	抗ウイルス治療(予定を含む)		肝庇護療法(予定を含む)		経過観察	その他	不明		
											あり	なし	あり	なし					
神戸市	11,856	51	48	33	27	19	0	3	0	0	4	3	2	0	0	0	1	0	0
姫路市	1,818	12	12	12	11	7	0	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0
尼崎市	2,642	7	7	6	7	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
明石市	1,814	5	0	5	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
西宮市	3,873	19	19	0	17	13	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
洲本市	394	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芦屋市	464	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
伊丹市	2,182	5	5	4	5	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
相生市	236	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	503	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
加古川市	1,640	6	6	4	5	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
赤穂市	290	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
西脇市	358	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宝塚市	1,668	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三木市	442	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高砂市	272	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川西市	1,139	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小野市	284	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
三田市	927	2	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
加西市	290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波篠山市	282	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養父市	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波市	291	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南あわじ市	523	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝来市	225	2	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
淡路市	311	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宍粟市	186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加東市	358	3	3	3	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0
たつの市	506	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
猪名川町	364	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多可町	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	151	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播磨町	249	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	163	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
福崎町	146	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神河町	114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
太子町	266	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
上郡町	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐用町	118	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香美町	129	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	37,969	133	106	75	92	57	1	17	0	1	7	12	4	0	0	0	16	1	2

市町肝炎ウイルス検査後のフォローアップについて

R6年度																			
C型																			
受診者	陽性者				診断(精検受診者の内訳)								治療(慢性肝炎の内訳)						
	保健指導	手帳配布	精検受診者	肝炎発症なし	肝炎発症なし(ALT異常)	慢性肝炎	肝硬変	肝がん	その他	不明	抗ウイルス治療(予定を含む)		肝庇護療法(予定を含む)		経過観察	その他	不明		
											あり	なし	あり	なし					
神戸市	11,856	7	7	5	2	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
姫路市	1,818	11	3	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
尼崎市	2,642	3	3	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
明石市	1,814	3	0	3	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
西宮市	3,873	4	4	0	3	0	0	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
洲本市	394	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芦屋市	470	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹市	2,182	4	4	4	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
相生市	236	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	503	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加古川市	1,640	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
赤穂市	290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西脇市	358	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
宝塚市	1,668	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三木市	442	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高砂市	272	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川西市	1,139	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小野市	284	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三田市	927	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加西市	290	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波篠山市	282	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養父市	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波市	291	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南あわじ市	523	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝来市	225	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
淡路市	311	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宍粟市	186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加東市	358	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
たつの市	506	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
猪名川町	364	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多可町	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	151	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
播磨町	249	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福崎町	146	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神河町	114	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
太子町	266	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上郡町	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐用町	118	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香美町	129	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	142	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	37,975	39	24	19	14	1	0	9	1	1	0	5	6	0	0	0	1	1	2

平成27～令和6年度における県内各市・郡部別身体障害者手帳所持者調 肝臓機能(内部障害)

単位(人)

兵庫県	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	55	323	378	57	397	454	63	438	501
	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	73	448	521	72	450	522	77	465	542
	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計	障害児	障害者	計
	71	475	546	63	490	553	64	477	541
	令和6年度								
障害児	障害者	計							
69	495	564							

出典:平成27年度～令和6年度 身体障害者(児)手帳所持者調(障害別)(兵庫県福祉部障害福祉課調べ)

※政令・中核市分を含む

1. 市町職員

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用	R7	R7応用
神戸市	31	11	5	4	8	7	8	10	1	0	0	6	1	15	1	15	5	8	2	6	0
尼崎市	2	2	1	1	1	7	2	3	0	0	0	2	0	1	3	1	1	2	2	0	5
西宮市	12	10	3	3	3	0	8	7	2	7	0	7	2	2	0	1	0	1	0	0	0
明石市	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0
芦屋市	2	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹市	1	0	1	1	1	2	4	2	2	2	2	0	0	4	3	2	0	0	1	0	0
宝塚市	3	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0
川西市	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	3	0	0	0	0	0
三田市	0	1	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	0	2	3	1	0	0	0	1	0
猪名川町	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加古川市	2	1	1	0	1	2	1	1	0	3	1	5	1	2	3	3	3	2	2	2	2
高砂市	0	1	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稲美町	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0
播磨町	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西脇市	1	0	1	1	2	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	0	4	0
三木市	1	2	0	1	1	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0
小野市	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	3	1	0	0	1	0	2	0
加西市	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1
加東市	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0
多可町	2	0	0	1	0	0	2	0	2	2	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0
姫路市	2	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
神河町	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市川町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福崎町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相生市	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	1
たつの市	2	1	1	1	1	1	1	1	0	2	0	1	1	1	2	1	1	0	1	0	1
赤穂市	1	0	0	2	1	0	1	2	0	0	0	0	1	4	0	1	3	0	1	0	0
宍粟市	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
太子町	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	1	1	1
上郡町	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
佐用町	1	0	1	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡市	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1	0	1
養父市	1	0	0	0	2	0	2	0	0	4	0	0	0	2	0	2	0	1	1	0	0
朝来市	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香美町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新温泉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
丹波篠山市	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波市	0	1	0	2	0	3	1	0	2	1	0	0	0	3	3	8	0	0	0	1	0
洲本市	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	1	0	0
南あわじ市	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
淡路市	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	5	2	0	0	0	2	2	1
計	24市町 78人	20市町 44人	19市町 25人	18市町 25人	25市町 41人	17市町 34人	26市町 48人	18市町 37人	7市町 11人	16市町 34人	2市町 3人	13市町 30人	13市町 16人	21市町 56人	14市町 28人	22市町 52人	11市町 20人	13市町 23人	14市町 19人	11市町 22人	8市町 13人

2. 健康福祉事務所職員

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用	R7	R7応用
芦屋	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宝塚	2	2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊丹	1	1	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0
加古川	1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加東	1	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中播磨	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	1	0
龍野	2	2	1	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	1	0	1
赤穂	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊岡	1	1	1	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
朝来	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0
洲本	3	2	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0
計	11健福 14人	9健福 15人	9健福 12人	5健福 6人	3健福 3人	6健福 8人	9健福 10人	3健福 3人	0健福 0人	4健福 6人	0健福 0人	3健福 3人	0健福 0人	3健福 6人	3健福 3人	3健福 5人	2健福 2人	3健福 4人	2健福 4人	1健福 1人	1健福 1人

3. その他

	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用	R7	R7応用
企業	-	-	-	-	-	5組合 10人	1企業 2人	企業 0人	企業 0人	1企業 1人	企業 0人	企業 0人	1企業 1人	企業 0人	企業 0人	3企業 31人	1企業 2人	6企業 8人	企業 0人	4企業 14人	1企業 1人
健保組合	-	8組合 11人	-	6組合 7人	-	5組合 6人	2組合 2人	1組合 1人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人	組合 0人
医療機関	-	19施設 24人	9施設 9人	18施設 22人	16施設 31人	56施設 111人	76施設 173人	79施設 121人	15施設 20人	31施設 53人	18施設 34人	34施設 78人	18施設 44人	49施設 164人	16施設 32人	50施設 185人	32施設 65人	51施設 198人	26施設 55人	51施設 128人	26施設 71人
その他	-	-	-	-	-	2団体 18人	6団体 16人	6団体 16人	2団体 4人	7団体 21人	5団体 8人	7団体 9人	3団体 5人	6団体 27人	5団体 13人	10団体 31人	7団体 11人	10団体 31人	7団体 20人	3団体 16人	3団体 17人

合計	H23	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R1応用	R2	R2応用	R3	R3応用	R4	R4応用	R5	R5応用	R6	R6応用	R7	R7応用
	年2回		年1回		年2回	年2回	年2回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回	年2回	年1回
	35機関 92人	56機関 94人	37機関 46人	47機関 60人	44機関 75人	91機関 187人	120機関 251人	107機関 178人	24機関 35人	59機関 115人	25機関 45人	57機関 120人	35機関 66人	79機関 252人	38機関 76人	88機関 304人	53機関 100人	83機関 264人	49機関 98人	83機関 264人	49機関 98人
509機関(重複除外)																					
1,804人(重複除外)																					

※ 23年度～26年度は、「市町等保健指導担当研修」として実施(27年度は未実施)

※ R1応用は行政及び医療機関(関係団体はオブザーバー)を対象として実施

※ R2～6はオンラインで実施(R4～6はオンデマンド配信も実施)

診断書を記載する医師の登録状況・肝疾患医療従事者研修会の開催実績

1 登録状況

登録者数 (R8.1.31 最終更新)

地域	人数
神戸	112
阪神南	45
阪神北	19
東播磨	38
北播磨	24
中播磨	41
西播磨	18
但馬	5
丹波	3
淡路	13
県外	2
計	321

(参考) 所属医療機関数 276

2 県が指定する研修 (令和7年度)

	開催日	開催方法	参加者数
第1回	令和7年 7月26日(土)	WEB配信	195人
第2回	令和7年 8月30日(土)	WEB配信	149人
第3回	令和7年11月29日(土)	WEB配信	125人
第4回	令和8年 2月 7日(土)	WEB配信	92人

## 〈参考〉診断書を記載する医師の要件

### 【新規登録の要件】

次のすべての要件を満たすこと。

- 1 医師免許取得後5年以上であること
- 2 直近1年以内に、病診連携を含めてウイルス性肝疾患に対する抗ウイルス治療に携わっていること。
- 3 兵庫県肝疾患診療連携拠点病院の実施する医師の要件に該当すると県が指定した研修会に、直近1年以内に1回以上参加していること。
- 4 以下の協力義務に対応すること
  - (1) 国・県が実施する肝炎対策事業（治療結果報告等）に協力すること
  - (2) 県の広報（ホームページ等）への公表を承諾すること
  - (3) 県・拠点病院からの肝炎に関する情報を受信し、把握共有すること
  - (4) 肝炎患者への診療、説明、医療費助成手続きに関しては、遅滞なく行うこと

### 【更新登録の要件】

次のすべての要件を満たすこと。

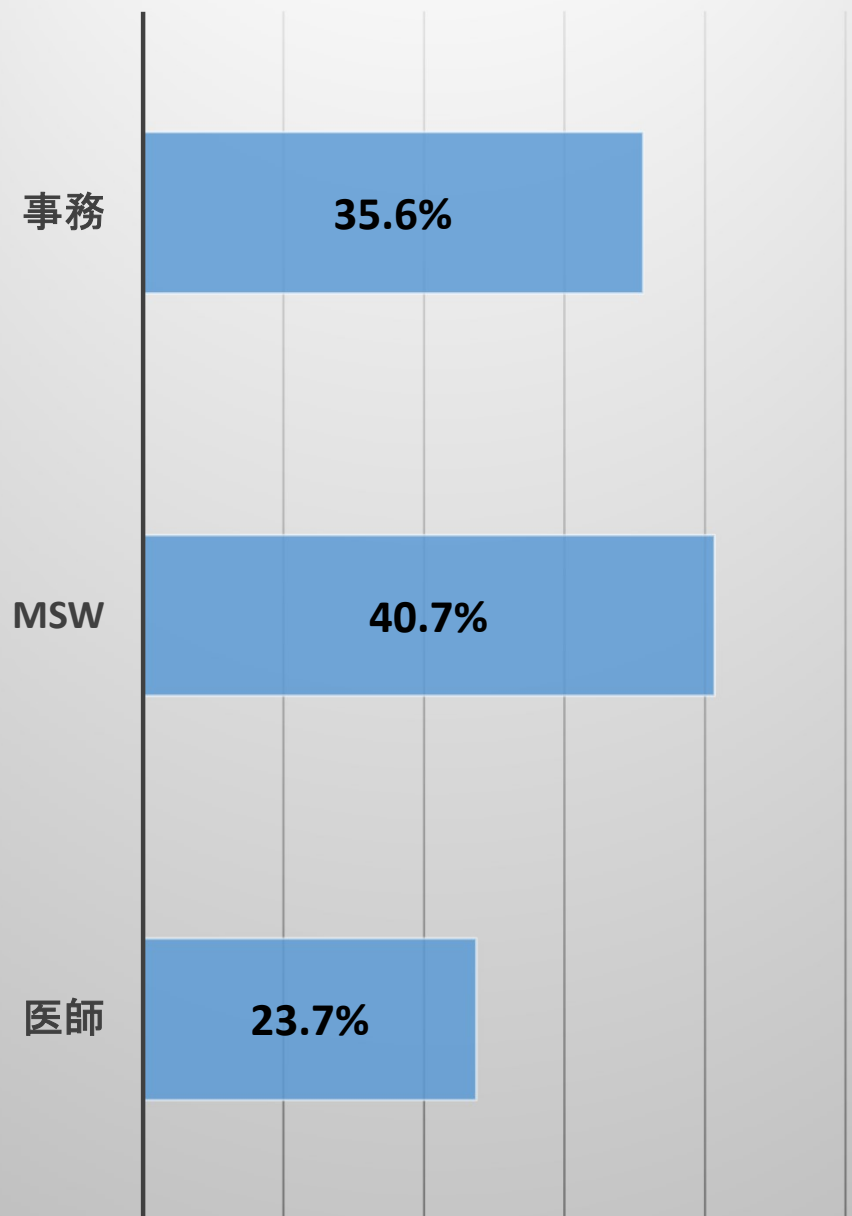
- 1 引き続き病診連携を含めてウイルス性肝疾患に対する抗ウイルス治療に携わっていること。
- 2 登録日（登録期間が更新されている場合は直近の更新日）以降、1名以上の患者の診断書を記載し助成が認められていること、または他の医療機関で助成が認められた患者の当該助成に関する治療に携わっていること。
- 3 登録年度（登録期間が更新されている場合は直近の更新年度）以降、3回以上兵庫県肝疾患診療連携拠点病院の実施する医師を対象とした県が指定した研修会（注）に参加していること。ただし、登録年月日以降の研修会に限る。
- 4 協力義務に対応した実績を有すること

※ 肝臓専門医については要件を満たすものとし、登録申請は不要。

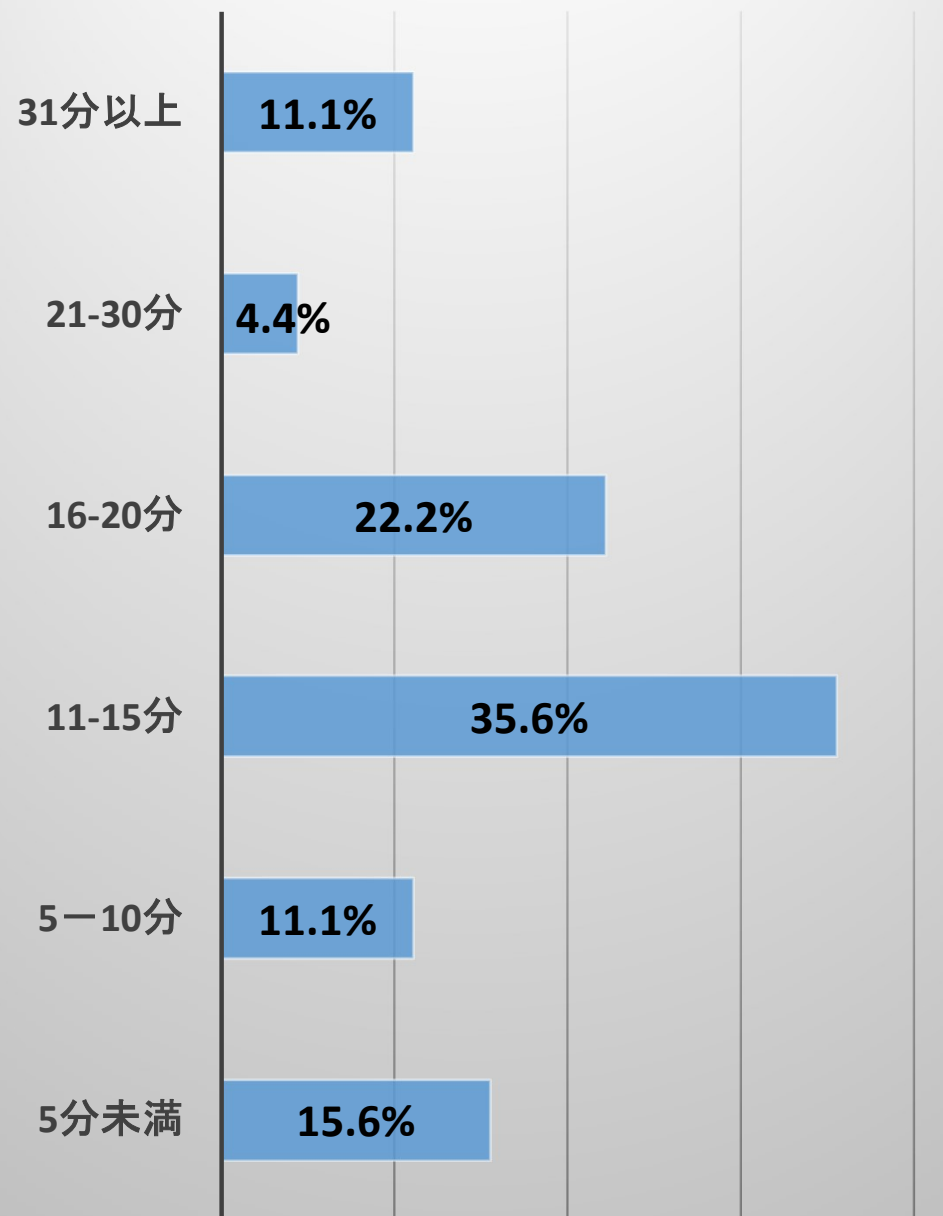
肝疾患相談センター相談実績  
(相談件数: 59件)

2025年1月1日～2025年12月31日

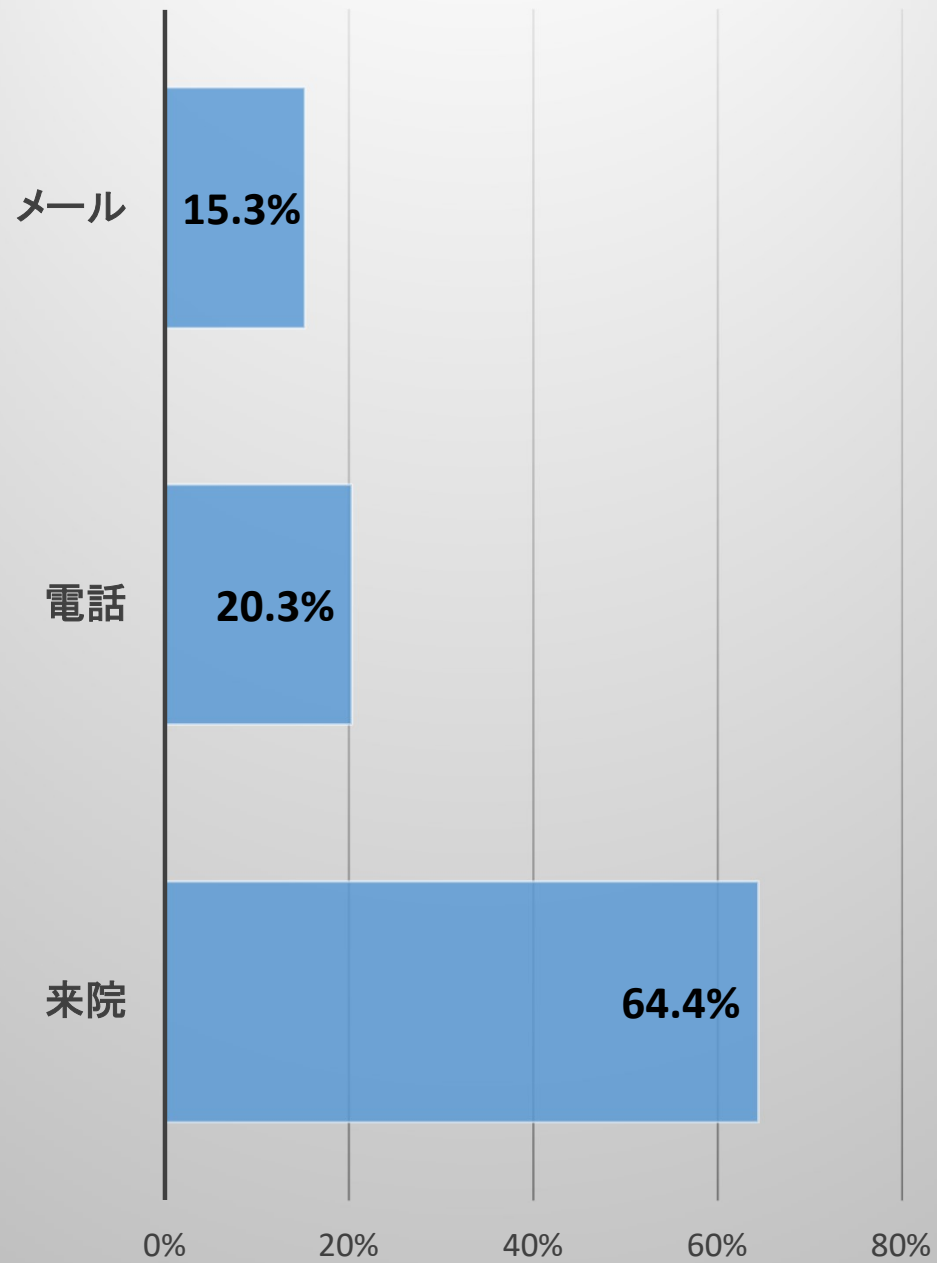
## 職種



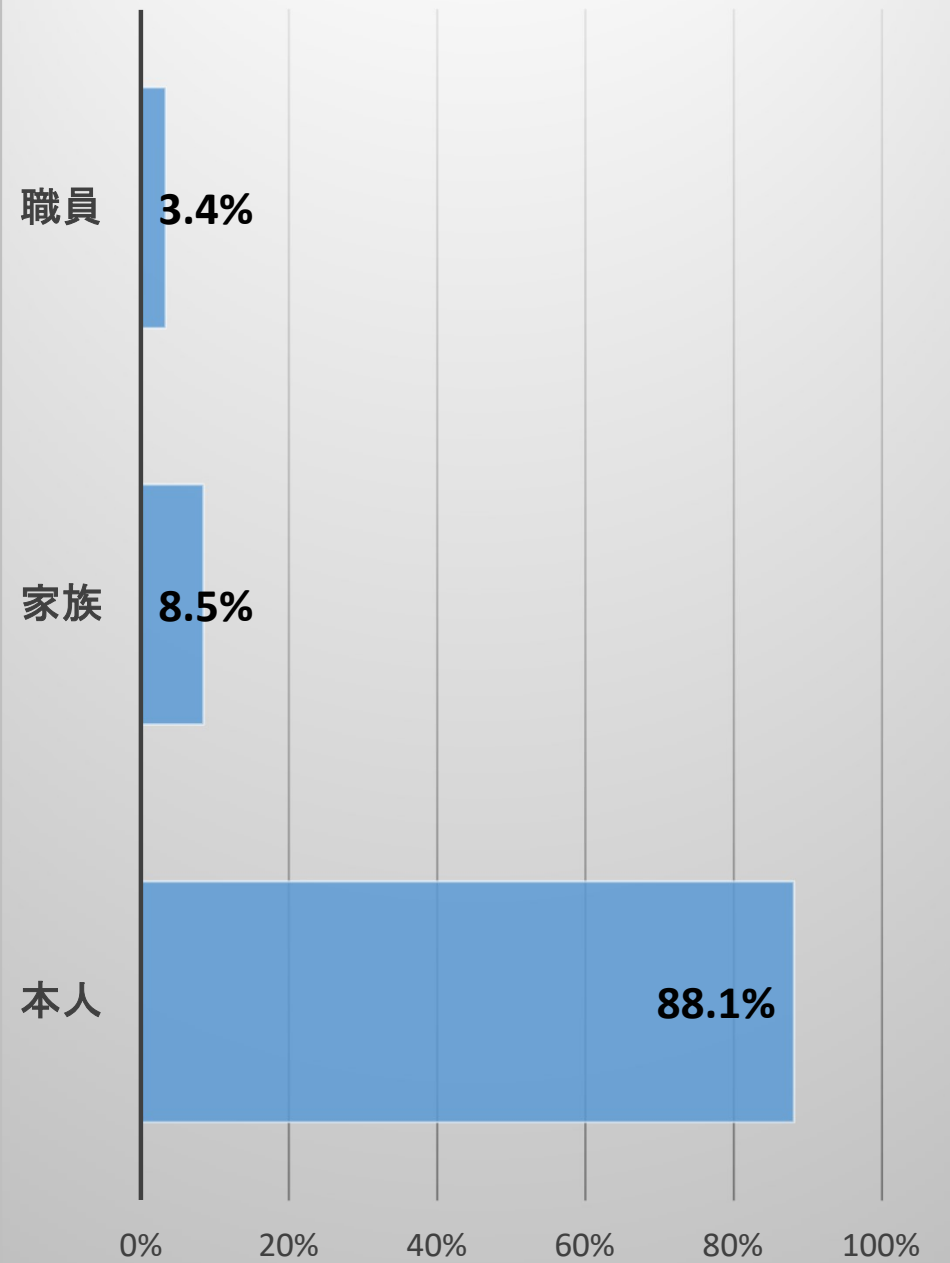
## 対応時間



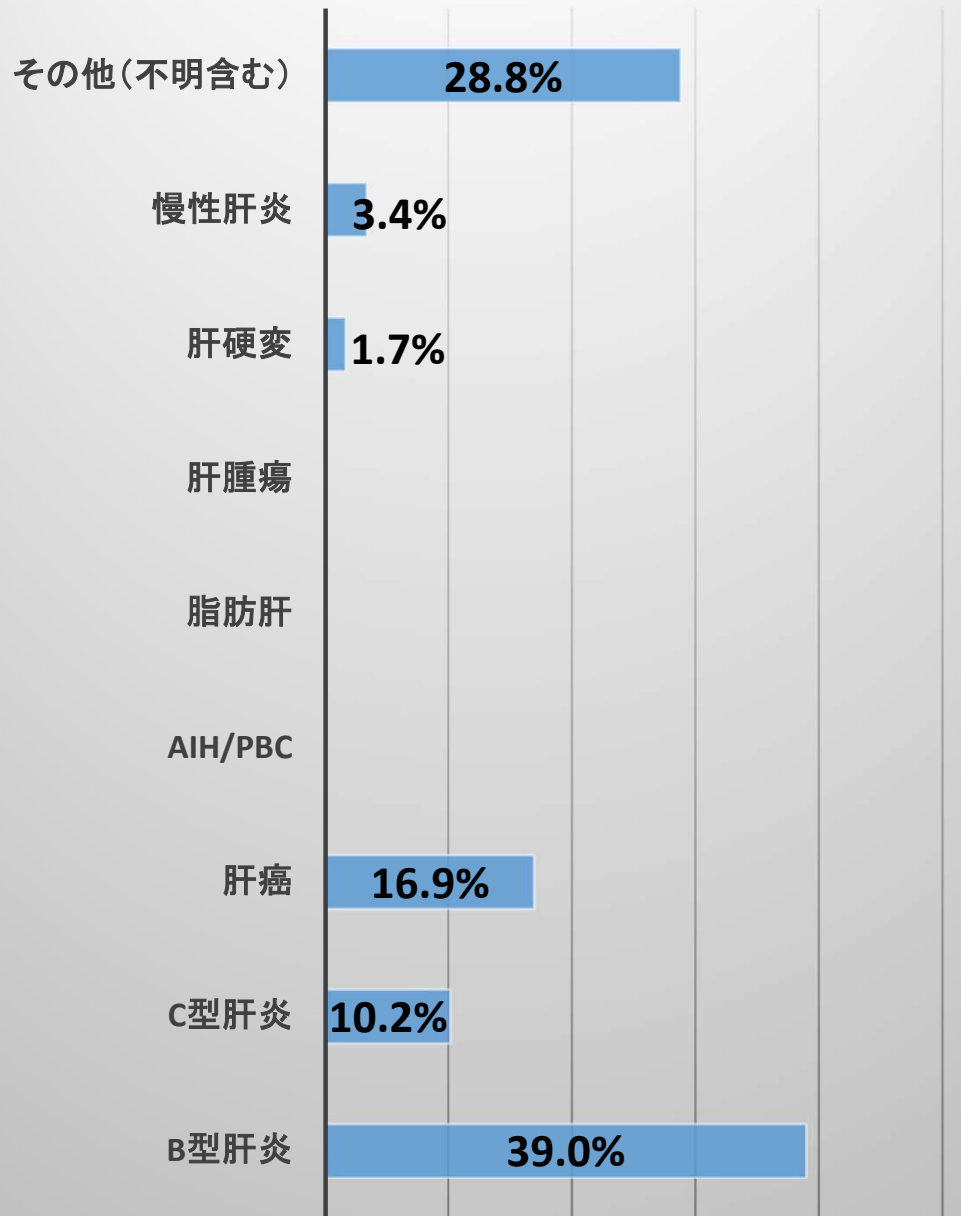
## 対応方法



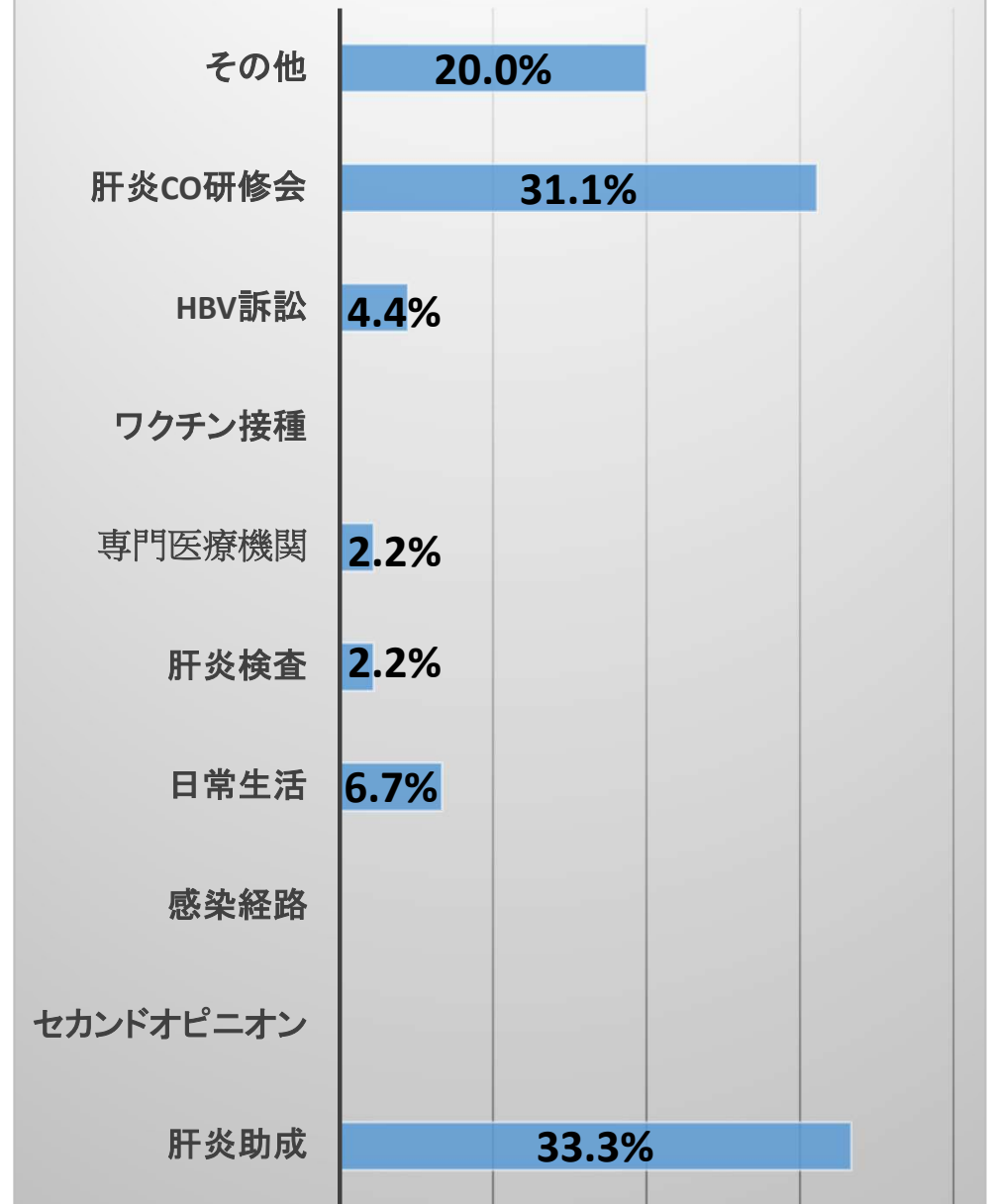
## 相談者



## 病名



## 対応内容



# 肝疾患相談センターにおける 相談窓口対応件数

2025年1月1日～2025年12月31日

神戸大学医学部附属病院

• 肝疾患に関わる一般的な医療情報の提供	8 件
• 肝炎訴訟に関する質問・問い合わせ	18 件
(順不同)	合計 16 件

• 肝疾患に関わる一般的な医療情報の提供	4 件
• 受診方法、セカンドオピニオンについて	4 件
• 障害年金、身体障害者手帳について	2 件
• 肝炎医療費助成制度について	10 件
• 肝がん重度肝硬変医療費助成制度について	1 件
• 肝炎訴訟について	1 件
(順不同)	合計 22件

- 肝炎治療費助成制度
- 肝がん重度肝硬変医療費助成制度
- 高額療養費制度
- 身体障害者手帳について
- 傷病手当金について

合計 82件

【調査票】市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップの取り組み状況

令和7年度実施内容

市町名	1 肝炎ウイルス検査の上限年齢の設定予定				2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施予定				3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施予定										4 陽性者へのフォローアップの実施予定									
	設定予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の具体的な内容	実施しない予定	実施予定	対象年齢	「その他」の具体的な内容	実施しない理由	「その他」の具体的な内容	他検診の案内文書への同封	郵送・電話等による個別勧奨	未受診者への個別勧奨	市報・市民回覧	ホームページ	啓発用リーフレット	検診ガイドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	集団検診のみ実施	個別検診のみ実施	集団・個別共に実施	実施予定	集団検診のみ実施	個別検診のみ実施	集団・個別共に実施	未定	
神戸市					○			○ その他	満20歳以上で過去に検査を受けたことがない市民を対象に、無料検査ができる体制としている。(満20歳以上の市民は指定医療機関において電話予約で、当年度40歳以上の市民は集団健診会場において予約不要で受検できる。) また、40歳～75歳までの5歳刻みに、個別ハガキ、他の検診案内への同封などの方法で受診勧奨を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○				○		
姫路市					○	○	40、50、60、70歳の節目	受診歴のない者のみ						○	○		○	○				○	○				○	
尼崎市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○	○	○	○		○		特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を受ける事ができるので、それら事業の場所や日程案内等での勧奨。			○	○				○	
明石市					○	○	41～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○		○	○							○	○				○	
西宮市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く						○	○		○	○	特定健診・長寿健診の受診券に受診できる検診として「肝炎ウイルス検診」を印字。			○	○				○	
洲本市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○		○	○				10月の集団健診日程で、単独又は他の健診(検診)も同時申込可能と再勧奨。			○	○				○	
芦屋市					○	○	40歳のみ	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○	○	○	○				肝炎ウイルス検診の受診費用を40歳以上全員無料としている。保健だよりに記載(全戸配布) 46歳から71歳までの5歳刻みの方へハガキによる個別の受診勧奨を実施			○	○				○	
伊丹市					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○		○	○							○	○				○	
相生市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	受診歴のない者のみ			○	○		○	○				健診案内冊子に記載(全戸配布)	○			○	○				○
豊岡市					○				○ その他	○				○	○				集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料としているため。申込書送付の際、無料検診受診勧奨の内容を記載したチラシを同封している。	○			○	○				○
加古川市					○	○	年度末年齢41歳、45～70歳の5歳刻み				○			○	○							○	○					○
赤穂市					○				○ 無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため		○	○		○	○							○	○					○
西脇市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○			○	○							○	○					○
宝塚市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み				○			○	○			○	年度末に配布する健康づくり便利帳(全戸配布)			○	○					○
三木市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○	○	○	○				各家庭に送付する健診案内に同封するチラシに記載			○	○					○
高砂市					○	○	41歳～61歳の5歳刻み ※65歳以上を全員無料化したため、クーポン券対象者は縮小	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○			○	○							○	○					○
川西市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み							○	○			○	健康づくりBOOKに記載(全戸配布)			○	○					○
小野市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方						○	○							○	○					○
三田市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			○			○	○				健康だよりに記載(全戸配布)			○	○					○
加西市					○				○ その他	○				○	○				集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。	○			○	○				○
丹波篠山市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			○	○		○	○							○	○					○
養父市					○				○ その他	○				○	○				クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。	○			○	○				○

市町名	1 肝炎ウイルス検診の上限年齢の設定予定				2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施予定						3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施予定								4 陽性者へのフォローアップの実施予定												
	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定	実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない理由	「その他」の 具体的な内容	他検診 の案内 文書への 同封	郵送・電 話等による 個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	検診実施体制			フォローの実施について			未定				
																					集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施		集団・個別 共に実施			
丹波市	○	74歳	75歳以上の方に関しては、過去に複数回、受診勧奨や無料検診を実施したため			○	41歳～71歳の5歳刻み							○	○	○							○	○				○			
南あわじ市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○	○		○							○							○		
朝来市					○				○	その他		○	○	○	○	○							○	○							
淡路市					○	○	40歳、41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○			○					公式LINEにて、集団検診受診勧奨と同時に勧奨	○			○	○					
宍粟市					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診を未受診の方		その他		○		○	○	○						○			○	○					
加東市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢のうち過去に肝炎ウイルス検診未受診の方				○			○	○							○	○				○			
たつの市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方						○	○	○			○				○	○				○			
猪名川町					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○	○	○	○			○		65歳以上は無料のためクーポン券は発送していないが、集団健診申込書【健(検)診対象年齢者で世帯単位毎に発送】に40歳以上未受診者は申込ができるようにして、勧奨している(既に受診者は塗りつぶして受診・未受診がわかるようにしている)。年度末に配布する健康づくり予定表(全戸配布)にも記載。				○	○				○	
多可町	○	75歳	肝炎ウイルス検査は集団健診のみで実施。76歳以上は別会場で健診実施のため、受けることができない。		○				○	その他					○	○						○			○	○					
福美町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み								○	○						○			○	○					
播磨町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み					○			○				○	イベントにて周知		○			○	○					
市川町					○	○	その他	40歳以上の5歳刻み年齢				○	○		○							○			○	○					
福崎町					○	○	その他	41歳～86歳の5歳刻み				○			○							○			○	○					
神河町					○	○	41歳～76歳の5歳刻み	対象年齢かつ町の肝炎ウイルス検診を未受診の方				○	○		○	○					検診案内チラシ(世帯主宛に郵送)に掲載	○			○	○					
太子町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く				○	○	○	○				○					○	○			○			
上郡町					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	町の肝炎ウイルス検診既受診者を除く													健診案内冊子に記載			○	○			○			
佐用町					○	○	41歳～71歳の5歳刻み								○						特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を実施しているため、日程案内を町広報に折込み全戸配布				○	○			○		
香美町					○				○	無料検診の対象者に対してハガキによる個別通知をおこなっているため		○									健診案内チラシに記載(全戸配布)			○					○		
新温泉町					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため		○	○		○						全戸配布の健診案内チラシに記載	○			○	○					

【調査票】市町における肝炎ウイルス検査と陽性者へのフォローアップの取り組み状況

令和8年度実施予定内容

市町名	1 肝炎ウイルス検査の上限年齢の設定予定				2 無料検診(クーポン)券による個別勧奨の実施予定				3 無料検診券以外の方法による受検勧奨の実施予定								4 陽性者へのフォローアップの実施予定											
	設定 予定	上限年齢	上限年齢設定予定の理由	「その他」の 具体的な内容	設定 しない 予定	実施 予定	対象年齢	「その他」の 具体的な内容	実施 しない 予定	実施しない理由	「その他」の 具体的な内容	実施方法(複数回答可)								検診実施体制			フォローの実施について			未定		
											他検診 の案内 文書へ の同封	郵送・電 話等による 個別勧 奨	未受診 者への 個別勧 奨	市報・市 民回覧	ホーム ページ	啓発用 リーフ レット	検診ガイ ドブック	ポスター	その他 ※下記に記載	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施	集団・個別 共に実施	実施 予定	集団検診 のみ実施	個別検診 のみ実施		集団・個別 共に実施	
神戸市					○			○	その他	満20歳以上で過去に検査を受けたことがない市民を対象に、無料検査ができる体制としている。(満20歳以上の市民は指定医療機関において電話予約で、当年度40歳以上の市民は集団健診会場において予約不要で受検できる。)また、40歳～70歳までの5歳刻みに、個別ハガキ、他の検診案内への同封などの方法で受診勧奨を行う予定。	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○			○		
姫路市					○	○	40、50、60、70歳の節目	受診歴のない者のみ			○				○	○	○	○				○	○				○	
尼崎市					○	○	40歳～75歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○		○	○	○	○		○		特定健診・がん検診と同時に肝炎検査を受ける事ができるので、それら事業の場所や日程案内等での勧奨。			○	○			○	
明石市					○	○	41～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○			○	○						○	○				○	
西宮市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く							○	○		○		特定健診・長寿健診の受診券に受診できる検診として「肝炎ウイルス検診」を印字。			○	○			○	
洲本市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○			○	○				10月の集団健診日程で、単独又は他の健診(検診)も同時申込可能と再勧奨。			○	○			○	
芦屋市					○	○	40歳のみ	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○	○	○	○	○				肝炎ウイルス検診の受診費用を40歳以上全員無料としている。保健だよりに記載(全戸配布)46歳から71歳までの5歳刻みの方へハガキによる個別の受診勧奨を実施			○	○			○	
伊丹市					○	○	40歳～60歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○			○	○						○	○				○	
相生市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	受診歴のない者のみ			○	○			○	○				健診案内冊子に記載(全戸配布)	○		○	○				○
豊岡市					○				○	その他	○				○	○				集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料としているため。申込書送付の際、無料検診受診勧奨の内容を記載したチラシを同封している。	○		○	○				○
加古川市					○	○	年度末年齢41歳、45～70歳の5歳刻み				○				○	○						○	○					○
赤穂市					○				○	無料検診の対象者に対して個別通知をおこなっているため		○			○	○						○	○					○
西脇市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○				○	○						○	○					○
宝塚市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み				○				○	○		○				○	○					○
三木市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○	○	○	○	○	○				各家庭に送付する健診案内に記載			○	○				○
高砂市					○	○	41歳～61歳の5歳刻み	市の肝炎ウイルス検診既受診者を除く			○				○	○						○	○					○
川西市					○	○	40歳～65歳の5歳刻み								○	○		○		健康づくりBOOKに記載(全戸配布)			○	○				○
小野市					○	○	40歳～70歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			○				○	○		○				○	○					○
三田市					○	○	41歳～71歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			○				○	○				健康だよりに記載(全戸配布)			○	○				○
加西市					○				○	その他	○	○			○	○				集団検診のみで実施しており、クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。	○		○	○				○
丹波篠山市					○	○	41歳～66歳の5歳刻み	対象年齢かつ市の肝炎ウイルス検診を未受診の方			○	○			○	○						○	○					○
養父市					○				○	その他	○	○			○	○				クーポン券がなくても年齢で無料とできるため。また、無料対象者には個別通知を行っている。			○	○				○



## 肝炎対策協議会開催要綱

## (開催)

第1条 肝炎対策について検討し、肝炎にかかる保健指導及び診療体制の確保と診療の質の向上を図るため、肝炎対策関係者から広く意見を求めることを目的として、「肝炎対策協議会」（以下「協議会」という。）を開催する。

## (検討事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項の検討を行う。

- (1) 肝炎ウイルス検査受検促進に関すること
- (2) 要診療者に対する保健指導に関すること
- (3) かかりつけ医と専門医療機関の連携に関すること
- (4) 高度専門的ないし集学的な治療を提供可能な医療機関の確保に関すること
- (5) 受診状況や治療状況等の把握に関すること
- (6) 医療機関情報の収集と提供に関すること
- (7) 人材の育成に関すること
- (8) 肝疾患診療連携拠点病院に関すること
- (9) その他、肝炎対策に関する必要な事項

## (構成員)

第3条 協議会は、別表に掲げる者をもって構成する。

## (座長)

第4条 協議会に座長を置く。

- 2 座長は、構成員の互選によって定める。
- 3 座長は、協議会の議事進行を行う。
- 4 座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長の指名する構成員が、その職務を代理する。

## (運営)

第5条 協議会は、疾病対策課長（以下「課長」という。）が招集する。

- 2 構成員は、事故その他のやむを得ない理由により協議会に出席できないときは、あらかじめ課長の承認を得て、代理人を出席させることができる。この場合において、代理人は、協議会が開かれる前に委任状を課長に提出しなければならない。
- 3 課長が必要と認めたときは、協議会に構成員以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。

## (協議会の公開)

第6条 協議会は公開する。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。

- (1) 情報公開条例（平成12年兵庫県条例第6号）第6条各号に該当すると認められる情報について検討する場合
  - (2) 協議会を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が生ずると認められる場合
- 2 協議会の傍聴に関して必要な事項は別に定める。

## (謝金)

第7条 構成員が協議会に出席したときは、別に定めるところにより、謝金を支給する。

- 2 代理人（県の職員である代理人を除く）が協議会に出席したときは、代理人に対し

て、構成員と同額の謝金を支給する。

- 3 第5条第3項に基づき課長が出席を求めたものが協議会に出席したときは、そのものに対して、構成員と同額の謝金を支給する。

(旅費)

第8条 構成員が協議会に出席したときは、旅費を支給する。

- 2 代理人が協議会に出席したときは、代理人に対して旅費を支給する。
- 3 第5条第3項に基づき課長が出席を求めたものが協議会に出席したときは、そのものに対して旅費を支給する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の開催に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成29年3月17日から施行する。  
(施行期日)
- 2 この要綱は、平成29年12月11日から施行する。  
(施行期日)
- 3 この要綱は、令和2年1月30日から施行する。  
(施行期日)
- 4 この要綱は、令和2年4月1日から施行する。  
(施行期日)
- 5 この要綱は、令和3年11月25日から施行する。  
(施行期日)
- 6 この要綱は、令和4年8月17日から施行する。  
(施行期日)
- 7 この要綱は、令和5年9月20日から施行する。  
(施行期日)
- 8 この要綱は、令和6年12月2日から施行する。  
(施行期日)
- 8 この要綱は、令和8年3月12日から施行する。

(この要綱の失効)

- 9 この要綱は、令和9年11月30日限り、その効力を失う。

## 肝炎対策協議会構成員

区 分	氏 名	役 職 等
肝炎に関する 専門医 (学識経験者)	飯島 尋子	市立芦屋病院非常勤医師
	上田 佳秀	加古川中央市民病院 消化器内科 科部長 神戸大学 客員教授
	榎本 平之	兵庫医科大学 消化器内科学（肝・胆・膵内科）教授
	奥野 忠雄	奥野消化器内科クリニック 理事長・院長
	神田 直樹	神戸市立医療センター中央市民病院 消化器内科部長
	多田 俊史	神戸大学 大学院 医学研究科 内科学講座 消化器内科学分野 准教授
	尹 聖哲	加古川総合保健センター 診療所副所長兼特任研究指導員 県立加古川医療センター肝疾患センター顧問
患 者 会	山本 宗男	肝炎友の会 兵庫支部 顧問
関係団体	福田 能啓	兵庫県医師会 理事
	日高 康裕	兵庫県歯科医師会 理事
	金 啓二	兵庫県薬剤師会 副会長
	山中 若樹	兵庫県民間病院協会代表（医療法人明和病院 理事長）
	佐藤 裕美	全国健康保険協会兵庫支部 専門職保健師
	濱本 カナコ	兵庫県看護協会 第二副会長
関係行政機関	藤本 恵美子	神戸市健康局保健所保健課長

(別紙1)

## 肝炎対策協議会傍聴要領

(趣旨)

第1条 この要領は、肝炎対策協議会開催要綱（以下「要綱」という。）第6条第2項の規定に基づき、肝炎対策協議会（以下「協議会」という。）の傍聴に関して必要な事項を定めるものとする。

(傍聴人)

第2条 傍聴人とは、保健医療部疾病対策課長（以下「課長」という。）に申し出、協議会を傍聴する者をいう。

(協議会の開催の公表)

第3条 協議会の開催は、事前にインターネット等により公表するものとする。公表後に変更が生じた場合も同様とする。

2 公表する内容は、名称、開催日時、開催場所、議題、傍聴の可否、傍聴人の定員、傍聴手続き、その他必要な事項とする。

(協議会非公開の決定)

第4条 要綱第6条第1項ただし書きによる協議会の非公開については、課長が決するものとする。

(傍聴人の定員等)

第5条 傍聴人の定員は10人とし、会場に傍聴席を設けるものとする。

2 前項の規定にかかわらず、特に必要があると認める場合は、課長は別に定員を決めることができる。

(傍聴の申出等)

第6条 傍聴を希望する者は、協議会の開催予定時刻の10分前までに、受付に申し出の上、傍聴申出書(様式第1号)に所要事項を記入しなければならない。

2 傍聴の受け付けは先着順で行い、定員になり次第受け付けを終了する。

3 傍聴人は受付の職員の指示に従い、会場に入室すること。

4 危険なものを持っている者、酒気を帯びている者、その他秩序維持のために必要があると認められる者の傍聴は認めない。

(傍聴証の着用)

第7条 協議会を傍聴しようとする者は、傍聴証(様式第2号)の交付を受け、これを着用しなければならない。

(傍聴証の通用期限)

第8条 傍聴証は、交付当日に限り通用する。

(傍聴席)

第9条 傍聴席は、課長がこれを指定する。

(傍聴人が守るべき事項)

第10条 傍聴人は、協議会を傍聴するにあたり次の事項を守らなければならない。

- (1) 協議会開催中は、静粛に傍聴することとし、議事における発言に対し、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 会場内において、写真撮影、録画、録音等を行わないこと。ただし、写真撮影等許可願（様式第3号）により申し出、課長が認めた場合はこの限りでない。
- (3) 会場内において、携帯電話等音の出る機器については、電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- (4) みだりに傍聴席を離れないこと。
- (5) その他、議事運営の支障となる行為をしないこと。

（協議会の秩序の維持）

第11条 傍聴人は、協議会を傍聴するにあたり、座長又は座長の命を受けた事務局職員の指示に従わなければならない。

2 傍聴人がこの要領の規定に違反したときは、座長は、退室を命じることができる。

（傍聴人の退室）

第12条 傍聴人は、次の各号に掲げる場合は速やかに退室しなければならない。

- (1) 協議会が非公開と決せられたとき
- (2) 前条第2項の規定により退室を命じられたとき

2 前条第2項の規定により退室を命じられた者は、当日再び傍聴することはできない。

（報道関係者の取扱い）

第13条 報道関係者は、第5条から第7条までの規定にかかわらず、公開の協議会を傍聴することができる。

2 第9条から前条までの規定は、報道関係者が公開の協議会を傍聴する場合に準用する。この場合において、「傍聴人」とあるのは「報道関係者」、「傍聴席」とあるのは「報道関係者席」と読み替えるものとする。

（その他）

第14条 この要領に定めるもののほか、傍聴に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成29年3月17日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年1月30日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年1月28日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年12月2日から施行する。

附 則

この要領は、令和8年3月12日から施行する。



(様式第2号)

NO.

傍 聴 証  
肝炎対策協議会

令和 年 月 日

(様式第3号)

写 真 撮 影 等 許 可 願	
撮影等年月日	令和 年 月 日
撮影等の目的	
撮影者等の 住所・氏名	
フラッシュ 使用の有無	
備 考	
<p>上記のとおり許可願います。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>兵庫県 保健医療部疾病対策課長 様</p> <p>申込者</p>	

(別紙2)

## 肝炎対策協議会構成員 謝金取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、肝炎対策協議会開催要綱（以下「要綱」という。）第7条第1項に定める謝金の取扱いについて必要な事項を定める。

(謝金の額)

第2条 要綱第7条第1項に定める謝金の額は、日額12,600円とする。

(その他)

第3条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成29年3月17日から施行する。

附 則

この要領は、令和8年3月12日から施行する。